

取材協力:横浜国立大学*>

-CCS

まずは耳を傾けてほしい

よび日本人学生チューター

の皆さん

材育成プログラム)所属の留学生お (英語による次世代型グロー 期待、そして彼らの考える未来像

たグローバル化の意義、

大学への

声を聴いてみた。学生の目から見 交えた現役大学生に協力を仰ぎ、

グローバル人材」と

大学教育への期待

?材教育に関心のある、 留学生を そこで編集部では、グロー

グローバルな教育環境に 飛び込んだ理由は?

域ごとにさまざまな文化や考え方 学に入ったら海外のいろんな文化 ならもっと違っておもしろそう」 があるということ。「日本国内で を持った人と触れ合おうと決めて いたんです。親の転勤で日本各地 私は高校生のころから、 国レベル 地

もこんなに違うのなら、 で暮らすうちに気づいたのは、

と考え、YCCSにチュー して参加しました。

円生彩夏●にぶあやか 円生彩夏●にぶあやか

私たちは秋入学でサ

クルの募

ベーと、welcome week…。

環境に身を置けたことは大学時代

ばコミュニケーションが成立しな 接して、「違いを受け入れなけれ

い」ことを体感しないと、なかな

トライ&エラーを繰り返せる

大きな財産になったと思う。

私は何かしたいことがあっ

で卒業だけど、異文化に接しなが チューターに挑戦しました。 と増やしたくて、

1年次から

要件の一つとして、日本では「違 多かったです。グローバル人材の の違いもあってもどかしいことも

く言われるけど、実際に外国人と いを受け入れる」ということがよ

今年

外国人留学生と接する機会をもつ 味があり、学部の授業のほかにも

日本の文化を体験できるサ らかな。授業で学ぶだけでなくて 分が好きな分野をどれも学べるか

にも入りたいと思っているけど、

るのを待ちます(笑)。

そう、

新歓の時期とずれる

ちょっと難しい。

ないところが自分の課題です。でても、すぐに実行する勇気を持て

と実感しました。みんなはグロ かその重要性は伝わらないだろう

人材ってどう

いう人だと思

チューターとして留学生の生

神保

グローバルジンザイ? 英語だと global person、

ちました。来日後、フットサルサ

僕はベネズエラで生まれ育

美術、デザイン、ビジネス…と自

ていました。

ここを選んだのは、

語や日本文化を勉強したいと思っ えていることもあり、ずっと日本

と思って。

マッシー

(小野)は?

チューターになって最初の

もともと国際的なことに興

ころは、

英語は通じないし、

文化

力を身に付けられるんじゃないか

それを実現するための

人の母親が母国で着付けを教

私はカナダから来ました。

生かせないかと思っていました。

「グロー

の言葉が指すものは?

文化の壁にぶち当たって初めて

のベネズエラの社会情勢は、

ベネズエラを助けたいから。

かしたら世界一悪いかもしれな

日本のいいところをベネズエラに

。両親と毎年日本に来るたびに、

勇気をふりしぼる場面が多々あり といろいろな不安を抱えながら、 う発言は文化的に問題ないかな_ 現で合っているのかな」「こう

> ジアとの関係をもっと密にした 係を学び続けて、ベネズエラとア

からないけど、僕は今後も国際関 バル人材に当たるのかどうかはわ

*2 かつては原油輸出国として栄えたが2000年ごろから低迷。現在は食料不足、インフレ、治安悪化などにより混乱状況にある。

い。他国との橋渡しをする人材を

『日本/カナダ』 YCCS1年原馬杏奈●はらまあんな

めざしているよ。

カナダでは国籍を複数持つ

学ぶ理由は、

16年間過ごしてきた

なっています。僕が日本の大学で 外活動は授業と同じくらい勉強に の友達がたくさんできるなど、課 クルやアルバイトを通して日本人

うとすると自然に積極的になる 多いので、そのノリについていこ 学生は何に対しても積極的な人が するよい訓練になっています。留 活支援をすることが、それを克服

神保

ڿ

ん、日本で言うグロ

るのかな。

global leader といった表現にな

小野村●おのまさし サークルでは会議監督を務めたサークルでは会議監督を務めたサークルでは会議監督を務めたり、1年のでは会議監督を務めたり、1年のでは会議監督を表している。

し、会話の中でも、「こういう表

自分に何が必要なのかがわかった

れているので、「さまざまな文化 ことが可能で、移民も多く受け入

景を持った人と接する力が必

3 Between

バル

あるのではないだろうか?

され、取り組まれていない大学も 利用する学生の視点で企画・設計

*1 YOKOHAMA Creative-City Studies。約21か国・地域の45人が英語で異文化コミュニケーションやリーダーシップ、プロジェクト計画などを学ぶ4年間の課程。 専攻分野はUrban Cultural Creation(都市文化共創)、 UrbanSocial Management (都市社会マネジメント)、Urban Creative Technologies (都市創成技術)の3つ。 日本人学生も、チューターとして、また教養教育科目として一部の授業に参加できる。

Between 2019 1-2 2

取材・文/児山雄介 撮影/坂井公秋

2つのグローバル化の波に押され

社会、そして小中高の教育課程、

る形で各大学で教育の改革が進

しかし、メニューはあっても、

グロ 知恵を共有できるー

ネズエラの

日本の

役立てたい いところを 0

小野 えるんじゃない? がとれる人はグローバル人材と言 出身を問わずコミュニケーション かった。そういうふうに、 相手はほぼ外国人。 日本人は世界の総人口の 相手の

場所を作ることに苦労して、 themという状況の中で自分の居 を実感しました。 はイギリスに留学 2%以下なので、世界を舞台にし 本人にとっては、 自分で試行錯誤 世界の人々とう 平たく言えば日 one of 実際僕 それ

英語が話せるとか留学経験

ではないかしら。 を「つくる力」がある人って感じ 行っても現地の人と感情を共有で きたり信頼を得られたり…、 があるとかではなくて、 どこに

葉はよく聞いたし、授業科「Global Citizenship」と 言葉はあまり聞かなかったけど、 位での発想を抜け切れていない ている日本の教育は、 地球共通の課題をどうするか、 なっていました。地球市民として、 (インタ かもしれません。あくまで「国際 べると、「日本から世界へ」と言っ いう姿勢を学ぶんです。 「グローバル人材」に当たる バル」ではないのでし ーナショナル)」であって 授業科目にも 国という単 それと比 う言 0)

しながら見つけることが重要だと

いです。

ない。こうした経験は、国際社会

のかを考え、

実践しなければいけ

期待することは? 大学でのグローバル

丹生 つけることに終始していたので、 私は、高校までは語学

僕が留学したイギリスで

立っていると思う。 産学連携的な授業があるとうれし と、国際ビジネスの現場がわかる に出るための準備としてとても役 人と話したり、企業を訪れたり 僕は欲を言えば、 企業で働

に積極的なわけじゃないですよ もっと生かさない手はないはず。 が外国人留学生です。 みんながみんな異文化交流 うちの大学は学生の約1割 この環境を

るのか、自分のことでつい、みんなはどのように感じてい 論するだけでなく、多様な人々と らうためにはどう振る舞えばい 満足してるわ。 の上手な議論のしかたまで学びた ションを行うことはあるけど、 を作ることについて学んでみた ションを想定して、 のコミュニケ 大学では海外で 。授業では留学生とディスカッ その点、 多国籍の学生の中 私は今の環境には 外国人と関係 議 学校でも関係を築

べるとい

いです。 ないかも」と履修をためらうみ 業だったりすると、「ついてい 知っていても、科目名が英語だっ と一緒に学べる科目があることは 学部の友達に聞くと、 ったりすると、「ついていけ留学生が集まる校舎での授 た

留学は面倒で不自由なことも多 だろうけど、多くの日本人にと 小野 異文化環境に飛び込む手段 せる仕掛けがもっとあってもい る」、留学を「自分ごと」と思 い。「その苦労をしてでも留学す いと思ったのも事実です。 て、日本ほど居心地のいい国はな て留学はハードルが高く遠い存 として一番手っ取り早いのは留学 ただ、何度か海外に行ってみ 実際、

Other International students say...



自分で道を決めてこそ グローバル人材では?

b

っと「使える

の英語教育

に変えたい

Alyssia Rei Brieck●アリーシア・レイ・ブリック . [日本/アメリカ]YCCS1年

私が思うグローバル人材は、自分の進む道を自分で 決められる人。大事なのは、誰かが決めた要件に従 うことではなく、自分でどういう人になりたいかを考え ることではないでしょうか。現在のアメリカは人々の 視野が狭くなっていると感じるので、日本をはじめ他 国が持つアメリカにない視点を持ち帰りたいです。

多様な外国人との 協働により成長実感

Marianna Zalewsky●マリアンナ・ザレウスキー

10代前半に読んだマンガがきっかけで日本語や日 本の文化を学ぼうと決めました。YCCSは、世界を 変えたいという思いを持っている人のためのプログ ラム。自分がめざす姿と重なりました。授業はハード ですが、多様な出身国の学生と協働できる機会は

貴重で、非常によい経験になっていると感じます。



将来は異文化間交渉の

日本企業でのインターンシップ目的で来日し、英語ブ ログラムのある大学だったので入学しました。マリア ンナと同じハンドボールサークルに入り、日本人の友 人を増やしています。同じ趣味を持つ人とは仲良くな りやすいですね。将来は、ビジネス現場でのコミュニ ケーションを円滑にする仕事をしたいです。

語は学ばない方がい たよ(笑)。だから英語はオン そのとき知り合いに もつまずくと思います。 ずは日本語でもいいので、 ン授業で独学

ネズエラと日本の関係を強くし

少しでもよい方向に導けるよ

外交官やグローバ

ル企業で

外で

ための知識を海

れ以上悪くなってほしくない。

だろうな…。でも、少なくともこ ではまだ大きくは改善していない たいです。

ベネズエラの状況は、

インテリアデザインの会社を作り

と同時に英語も学び始めたんだ。 うときに、英語力とは別の問題で と、例えば仕事の場面で英語を使 ないかってこと。それができない かを表現する練習が必要なんじゃ 今の日本人を見て感じるのは、 語になっていると思うので。ただ、 20年後、英語は今以上に世界共通 働いていたいです。 日本人に英語を教えたいの。 僕は日本に来てから日本語 私にはもう一つ夢があっ 「日本では英 人に何 丹生 だけでなく、 ラとアジアのつなぎ役になりたい る力を養いたい 材になりたい。そのために英語力 て、北海道の課題を解決できる人 と世界をつなぐパイプ役になっ と言ったけど、僕も故郷の北海道

20年後には課題先進国であ

行かないと。それなら日本に住ん

今学んでいることを生かした

ら家族と離れ、

バンクー

仕事が少なく、

就職するな

ーリアは、

環境はすばらしい

20年後ね…。故郷のカナダ・

どうなっていますか

ユウキ(神保)

がベネズエ

て、日本に持って帰ってきたいな、

は、世界中のハウツー

を共有でき

グロー

バル社会のい

いところ

るところだと思うから。

況が、 もしれない。 刻化しているか る日本全体の状 さらに深 漠

然とした理想だ 課題を解決する けど、そうした

> 試 行錯 誤 の中 経 で 験 は

さまざまな人を束ね

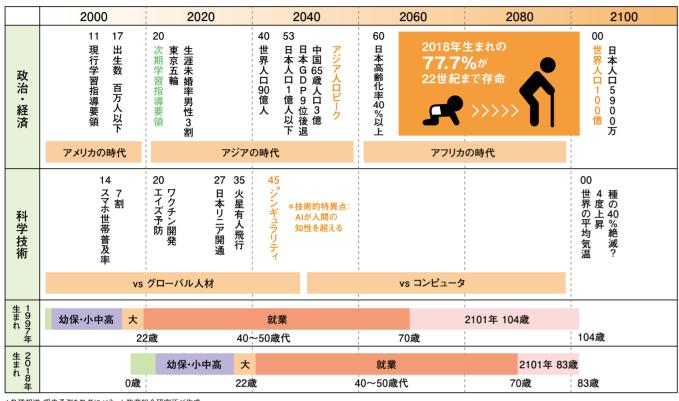
き

サポートを仕事に Sofie Rath●ソフィ・ラス [デンマーク]YCCS2年

5 Between 2019 1-2

22世紀を生きる子どもの未来と教育

[図表5] 今の子どもたちが活躍する未来



標は社会変化に対応す

、きだ。

*各種報道・将来予測を参考にベネッセ教育総合研究所が作成

は後戻りはしない。 学びを組み立てて 変革や創造に貢献するため。 自分自身の未来をつくり、 した未来志向で、 グロー という。 バル化やボ いくことが理想 か つては閉じ 社会の レス化 そう

育の目 会の変化に応 的は普遍的でも、 いるか? 標や内容 じ

題ではなく、

「教育改革」

なのだ。

能動的な側面。 からの社会を創造する、 新しい考え方や技術を使ってこれ 教育改革で求められているのは、 治生主席研究員によると、 価のあり方も見直す 目標が変われば、 ベネッセ教育総合研究所の木村 学びを変えるのは、 当然学び方や 必要がある。 今の

広がり、 かさむ。 ある。どんな大学であれ、 の高校生を採りに来ている現実も を率先して行うべきだろう。 け」づくりと、 生が内向きであること」 果が挙がらない要因として、 協働社会は確実に訪れる。 心を向かせるための るが、そうであればこそ、 高校生の進学先が徐々に海外に 組みは手間がか 国際化にまつわるさまざまな取 取り組んでいるか?主体的に国際化に 中国のトップ しかし外国人との共生 大学自身の国際化 「教育の 大学が日 が言われ コスト

外に関

学

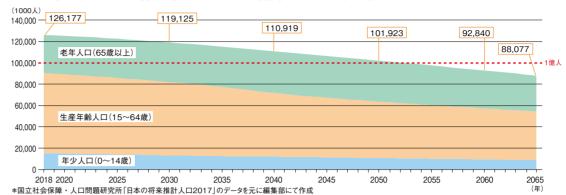
議論をしているか?生きる将来を想定し 今の学生、未来の学生が

はいないだろう プログラムやメニュ のあり方を全学レベルで議論して じめとした自学の教育プ うな社会を想定して、 いるだろうか? そもそも【図表5】 それがないまま で示したよ 国際化をは ログラム

える。 界なく広がる。 造する。 手を理解し、 界が大きな意味を持つ。 は情報通信技術の進展によって境 化的・社会的背景を持つ他者に対 人のアイデンティ 国際化は決 何を変えるべきか? そのとき、 ときに自己主張し、 そんな場面は、 共に新しい価値を創 地域や国といった境 して英語力だけ 一方で、 ーティ 今の教育の何を 文化や個 -のよりど 異なる文 確実に増 の問

日本の現実・未来を直視す

[図表1] 世界人口が増加する一方で、縮小していく日本の人口~将来推計人口



[図表2] 専門的・技術的職業従事者の不足が特に深刻~2030年の職業別人手不足推計

				(単位・万人)
	需要	供給	供給-需要	説明
管理的職業従事者	148	138	-10	議会議員、管理的国家公務員、会社役員、会社管理職員等
専門的·技術的職業従事者	1,413	1,201	-212	研究者、製造技術者、情報処理·通信技術者、医師、保育士、裁判官、公認会計士、教員等
事務従事者	1,493	1,326	-167	庶務事務員、人事事務員、企画事務員、総合事務員、秘書、会計事務従事者等
販売従事者	881	841	-40	商品販売従事者、不動産仲介·売買人、有価証券売買·仲立人、営業職業従事者等
サービス職業従事者	1,014	943	-71	介護職員、看護助手、理容師、調理人、飲食物給仕従事者等
保安職業従事者	149	126	-23	自衛官、警察官、看守、警備員等
農林漁業従事者	116	118	2	農業従事者、林業従事者、漁業従事者
生産工程従事者	798	738	-60	生産設備制御・監視員、製造・加工処理従事者、機械検査従事者等
輸送·機械運転従事者	266	244	-22	電車運転士、バス運転者、貨物自動車運転者等
建設·採掘従事者	186	235	49	大工、とび職、土木従事者等
運搬·清掃·包装等従事者	608	518	-90	郵便・電報外務員、配達員、ビル・建物清掃員等

との

共生・協働社会の確立が必

本の現実的な未来は、

ている【図表3、

 $\frac{4}{\circ}$

であることを明確に示している。

は

今、

そして未来

*パーソル総合研究所・中央大学「労働市場の未来推計2030」より

[図表4]日本の学校で学ぶ外国人は増加中 ~外国人児童・生徒・学生数推移



未来予想図だ。

20

の学生が生きるであろう22世紀の

れた子どもたちは、

77・7%が22

ス化が進む未来社会を生きる学

子どもに対して、

その見直 どのような 世紀まで存命する可能性があると

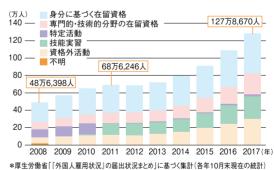
グロ

バル化、

をするにあたっては、 教育を提供すべきか。

次の3つの

[図表3] 外国人労働者数は急速に増加中 ~わが国における外国人労働者数の推移



億人を切ることが予測されて 学生数は増加中で、 数は急増し約128万人になり ているが、 【図表2】。 職業別では研究者や技術者、 教育現場でも外国人の児童・生徒 くことが多い 人材の受け入れ拡大が進められ 不足は6 現状でも外 人手不足を補うため外 の不足が顕著だとい 年後の2 た高等教育を経て就 00万人を超え、 30数年後には 20万人を超え 図

国際 の

現実・未来と

まとめ/編集部

7 Between 2019 1-2

化は不可避な経営課題」

との認識

CEFRが示している共通参照レベル(抜粋) 次期学習指導要領 自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも 大学や海外、社会で英語力などを 旦休的な話題でも、複雑な文音の主要な内容を理解できる 伸ばす基盤を確実に育成 仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題につい В1 て、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる 2022年度~ 現行学習指導要領 ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地 ・授業は英語で行うことを基本とする ・科目を再構成(英語コミュニケーション、論理・表現) 理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文や ・授業は英語で行うことを基本とする ・1800~2500語程度(卒業段階で4000~5000語程度) よく使われる表現が理解できる ・1800語程度(卒業段階で3000語程度) 英検準2級~2級程度以上50%目標 ・教科・英語、年間140コマ(週4コマ) ・授業は英語で行うことを基本とする ・教科・英語、年間140コマ(週4コマ) ・1600~1800語程度 「聞く/話す/読む/書く」の よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、 4技能の総合的育成 用いることができる。自分や他人を紹介することができ、 1200語程度 〈5·6年生〉 住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物など 英検3級程度以上50%目標 ・教科・英語新設、年間70コマ(调2コマ)程度 の個人的情報について、質問をしたり、答えたりすること 「読む/書く」素地も育成し、 (5.6年生) コミュニケーション能力の基礎を養う ・外国語活動、年間35コマ(週1コマ) ·学級担任が指導、専科指導教員·ALT等も活用 「聞く/話す」中心のコミュニケーション ・小学校全体で600~700語程度 能力の素地を養う ・学級担任を中心に指導 〈3·4年生〉 *文部科学省資料を基に編集部にて作成。2018年12月現在 ・外国語活動新設、年間35コマ(週1コマ)程度 ・「聞く/話す |中心のコミュニケーション能力の素地を養う ・学級担任が指導、ALT等も活用

[図表5] どのような英語学習を経験した学生が、いつ入学してくるのか?

~入試・学習指導要領の改訂予定と対応学年

年度	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
大学入試 改革	8						高校生のた めの学びの 基礎診断運 用開始	高校生のた めの学びの 基礎診断利 活用[4技能]	大学入学 共通テスト 導入[4技能]								
学習指導 要領改訂					答申(小中高) 告示(小中)	告示 (高)	先行	実施	小学校で 新課程 完全実施	中学校で 新課程 完全実施	高1で 新課程 完全実施	高2で 新課程 完全実施	高3で 新課程 完全実施/ 入試対応				
1999年度 生まれ	小6 (外国語活動 必修化)	中1	中2	中3	高1	高2	高3	大学1									
2002年度 生まれ			小5	小6	中1	中2	中3	高1	高2	高3 /新入試	大学1						
2004年度 生まれ					小5	小6	中1	中2	中3 全国学力調査 [英語4技能] 導入	高1	高2	高3	大学1				
2006年度 生まれ							小5	小6	中1	中2	中3	高1 新課程対応	高2 新課程対応	高3	大学1		
2008年度 生まれ									小5	小6 (高学年英語 教科化)	中1	中2	中3	高1	高2	高3	大学1
大学入学者 の変化								小学校 外国語 活動実施 学年入学			新大学 入試実施 学年入学		中3全国学力 調査・英語4 技能テスト実 施学年入学		高校 新指導要領 学年入学		小学高学年 英語教科 体験学年

現在

*文部科学省資料を参考に編集部にて作成。2018年12月現在

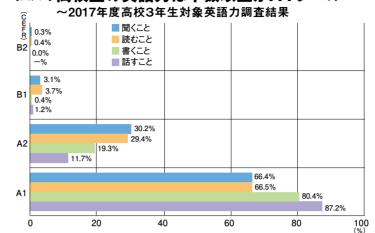
授業が、 等の充実が図られ、 英語での発表や討論・ の授業は英語で行うことが基本と 教科として英語の授業が始まる。 小3・4で 授業における もの 学校では2021年度より英語 小学校では2020年度から、 語から大幅に増える 高校では2022年度か 大学には高校までの英語 高目標化が加速してい 高がる「書く」 小 5 今後は英語力育成の低学 高校までの英語学習は 「聞く 学習指導要領の改 代より格段に増えた 6では成績がつく く/話す」の割中学校では、 「話す」 中心 学ぶ語彙数も 図表 0 \mathcal{O}

40%が「大学」 語力の強化は、 意識にも大きな影響を与える。 育成に不可欠だと言えよう 英語力は高校生の将来に対す 用意向にとどまる。 入試」 グロ ベ や ー バ ている。こ 0) ル 英 授約 る

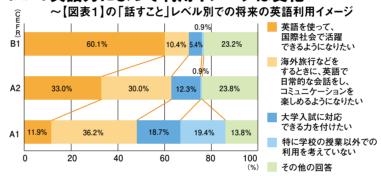
英語学習の高大接

レベルは上がらな

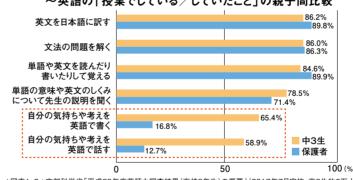
[図表1] 高校生の英語力は半数以上がA1レベル



[図表2] 英語力によって利用イメージは変化



[図表3] 中学校では「書く」「話す」活動が大幅に増加 ~英語の「授業でしている/していたこと」の親子間比較



*図表1、2:文部科学省「平成29年度英語力調査結果(高校3年生)の概要」(2017年7月実施、高3生約6万人対象) *図表3:ベネッセ教育総合研究所「中3生の英語学習に関する調査」(2018年)

中3生1003人、保護者1009人対象。数値は「よく+ときとぎしている(していた)」の%。 保護者は、「あなたが中学生や高校生だった頃、学校の英語の授業の中で次のようなことをどれくらいしていましたか」という問いに対する回答

割合が している。 $^2_{\nu}$ 度の英語力調査では、 わる【図表2】 が3割を超えた。一 結果だった 技能すべて達してい るべき英語力の 「話すこと」の値は横ばいだっ 英語力によって、 、「聞くこと」のA2レベ15年度の調査結果と比 ベル 26 • ベ A2レベル相当以上の イント増加。 では、 ル 残念ながら20 の生徒がCEF 図表1 2 %から30・2 % の高校生は、 目標を 友 「読むこと」 すない 社会に出てか ジは大きく 「卒業段階 *身に付け しか その と設定 とい R 生徒 ル ベ 0) る $\tilde{2}$ う

REPORT

と基に、高校までの国際化ためには、入学者がどんな の進捗 の

ことが欠か

ータやインタビュー育の国際化を進める

化期の中口 人材育 「成で 重要

高

標

の学

例 個 的

とその

影も

影響を考える。

か

ようで

校生の英語 「が進める 「第3期教育振興基 力 は

取材·文/児山雄介

「トビタテ! 留学JAPAN」 に見る高校生の海外体験

「トビタテ! 留学JAPAN」*1の高校生コースの担当者に 留学に飛び立つ高校生の様子や大学への期待などについて話を聞いた。

高校生を対象とした「ト ビタテ!| 事業の状況は?

▲ 高校生コースの募集は、2019年度で第 5期になります。第2~4期は500人の募集 に対して2000人前後の応募がありました。 合格者は女子が72%で、留学先はアメリカ とカナダの2か国が45%を占めています*2。 留学分野は、外国語習得メインの「アカデ ミック」、専門知識・スキルの習得をめざす 「プロフェッショナル」、そして「スポーツ・芸 術」、「国際ボランティア」の4つです。

第5期は、募集人数を800人に増やし、広 報を強化しました。その結果、説明会に来場 した保護者や教員の数は、前年の1200人 から3100人と約3倍になりました。留学に 対する潜在ニーズの大きさを感じました。

留学後の高校生の変化は?

▲ 留学は、日常の居心地がよい「コン フォートゾーン」から、異なる環境、価値観の 「ストレッチゾーン」に出て行く行為。いつもと 違う環境でもがいてこそ、力が付くものです。 ほとんどの生徒は、留学後の早い段階で語 学や異文化への対応について力不足を痛 感し、「プチ挫折」を経験します。しかしそれに よって、コンフォートゾーンを抜け切れていな いことを自覚し、本腰を入れて自分の置かれ た環境と向き合い始めるようです。

高校からは、「受験勉強の時間が削られ て不利になるのでは」とよく聞かれますが、実 際は留学経験がエンジンとなり、学習意欲 に火がつくことの方が多いようです。

特に発展途上国に留学した生徒は、社 会問題への関心を強める傾向があるようで す。社会にとって有意義なことをしていこう と、起業を志す生徒も少なくありません。

また、選考から漏れても、応募時の留学計 画書の作成を通して、社会とどう関わるのか 明確な目標を持つ生徒が多くいます。何の ために、どこで何がしたいかを自分の言葉で 語ること自体が、キャリア教育になっていると 言えるでしょう。

事業を支援している企業 は何に期待している?

▲ 支援企業が求めているのは、必ずしも英 語力や評定平均値が高い人材ではなく、主 体性があり、課題の設定・解決ができる人材 です。「トビタテ!」の選考でも、英語力や学 校の成績は問わず、好奇心、意欲、計画の 独自性を基準に選んでいます。

そもそも、当初は大学生コースのみで始め た「トビタテ!」に高校生コースを加えたのは、 「最初の留学経験が大学入学後では遅す ぎる」という企業の声からです。特に大学生 活後半、専門分野を選んだ後では、将来へ の視野を広げようとしても自ずとその分野に 縛られてしまいます。最初の海外体験は、な るべく幅広い選択肢がある早い時期に行う

第4期からは、「プロフェッショナル」の留 学分野に「未来テクノロジー人材枠 |を設け ています。プログラミング、制御技術など数 理科学系の学修やインターンシップを留学 先で行う枠です。国内のIT関連人材の不足 のため、企業は質も量も上回る海外の人材 で充足させている状態だそうです。数理科学 系の分野でも今は、多様な背景を持つ人と 協働できる人材が強く求められています。

「トビタテ!」事業の今後

▲ 事業としては2020年度の第6期でいっ たん終了しますが、それ以降も何らかの形で の継続をめざしています。

また、1万人以上の留学希望者の背中を 押してきた取り組みのエッセンスを、教育関 係者が幅広く使えるように言語化したいと考 えています。「主体性を持て」「目標をつくれ」 と言うのは簡単ですが、生徒に行動を起こさ せるためには相応の技術が必要です。今多 くの高校教員は高校生の留学を応援したい と考えています(右図)。こうした技術は、教 育現場に不可欠なものだと言えるでしょう。

文部科学省 総合教育政策局 教育改革·国際課 専門職

加藤賢

かとうけんいち●広島 大学大学院教育学研究 科修十課程修了。広島県 立高校教員を経て、2013 年広島県教育委員会指導 主事。2018年から現職



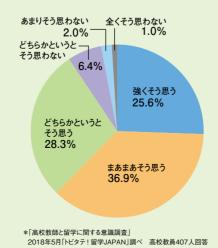
私たちは高校生がグローバル社会で活躍 できるようにマインドセットの育成を心がけて います。説明会では、最初に「大人を信じる な | ということを伝えています。社会変化の速 度が増した現在では、過去の常識は通用し ません。考え方や感性において「自分軸」を 持ち、将来に向けて自分でレールを敷くこと が大切です。

大学の国際化について メッセージを。

▲ 日本の学生は内向きと言われますが、留 学に憧れを持つ学生は多いはずです。大学 にはその意欲を引き出す役割を期待します。

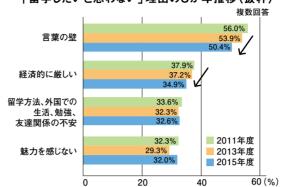
そのためには、ただ留学の間口を開くだけ では不十分でしょう。まず、自学に入学する 学生が高校までに得てきた体験や、留学に 対するモチベーションを理解する。そして、育 てたい人材像を実現するために、学生にどん な体験が必要なのかを明らかにする。これら を経たうえでの、質の高い海外体験の提供 を望みます。

約9割の高校教員が 高校生の留学を 「応援したい」と回答



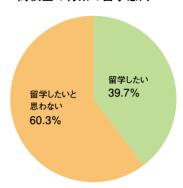
[図表7] 「言葉の壁」は年々減少

~「留学したいと思わない」理由の3か年推移(抜粋)



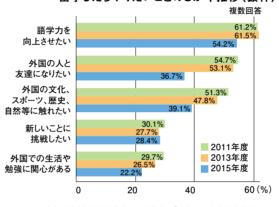
[図表6] 留学したい高校生は約4割

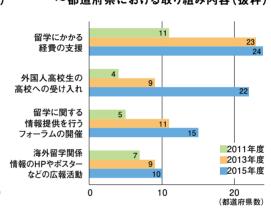
~高校生の将来の留学意向



[図表9] 留学したい理由は変化している ~留学したらやりたいことの3か年推移(抜粋)

[図表8] 自治体による留学支援は増加 ~都道府県における取り組み内容(抜粋)





る

巻く

状況には変化

※図表6~9 文部科学省初等中等教育局国際教育課「平成27年度高等学校等における国際交流等の状況について」より

あまり 海外での の課題だと言えよう

となるだろう。

年々低下 校までの 厳し 葉の で最も 力を感じていない高校生の割合は 対する不安や、 その影響が考えられ が近年拡大してお る。 自治体による留学経費 な だが、 0) 割合も低下傾向にあ っていると思わり る 技能 0) 0) る の答割・ の育成に るのい るの は 0

ではな

いだろう

留学経験率を底

でき

層に伝える。

その際注目す

 \mathcal{O}

か? きは

その

る層や留学に

を感じ

そして帰国後にそ

9

生活に不安を感じ

b ほぼ変わ と思わない 生の将 この比率は2 9 不の留学 7 4 な

れる。

大学が留学に積 状態にあると考えら

けていない」

%

彼らを迎え入 に取り組む理

れる大学としては

があると言える

ぜひ留学の

希望を叶えるように

ところだ

は

高校生の留学 **へ**の 意識

留学を取

「内向き」傾向が指摘 年の日本の生徒

本当は行き なア したい Ħ

に留学経験のある高校生は全

%に上

るが、

%程度だと言わ

れて

いる。

留学希望はあっても多く

「高校時代には留学に行

るニーズ 図表 9 高校生が と思うよう 留学に は年 の把握は、 とともに変 「留学 なプ 行 9

ること か П

*学校基本調査の高校生数と文部科学省資料の高校生留学者数(3か月以上の留学と3か月未満の研修旅行への派遣者数の合計)から算出

化している

らやりたいこと」 ズの把握だ。 学で何をしたい

*1 「トビタテ! 留学JAPAN」は、民間からの寄附による給付型奨学金で世界に挑戦する有望な若者を1万人輩出する国家プロジェクト *2 第2期と3期の集計値

11 Between 2019 1-2 Between 2019 1-2 10

新潟県立国際情報高

国内進学実績(2018年度入試) 東北大学、名古屋大学、東京外国語大学、国際教養大学など

海外大学進学実績 1人 2018年度 アメリカ University of Oregon アメリカ 1人 1人 Queensland University of Technology チェコ 1人 Masarvk University アメリカ University of California, Santa Barbara 1人 2017年度 University of Maryland, Baltimore County 1人 カナダ University of Calgary 1人 1人 2016年度 アメリカ University of Nevada, Reno アメリカ The State University of New York 1人 アメリカ DePauw University 1人 1人 アメリカ Webster University 1人 University of Calgary

「写真左から」 キャロライン ・ウィルヘルム(ALT) 石野比羽子(教諭) 丸山智恵子(教諭) 神田貴代子(教諭) サスリカ・クレ(講師) キーン・ロス ・トリポリ(ALT)

海外大学進学コースは 海外経験を持つ教員3人 と講師を中心に、チームで 指導にあたる。

> に卒業生を3回送り を目的としたものです。

しました

希望者全員が海外

クショップに協力してく

在校生向け

の講演やワ

います。

員会の

「魅力ある高校づくりプロ

に取り組んでいます。

報化社会で活躍できる人材の育成

992年の創立以来、

科の2学科で構成されており

ジェクト」の一環として、

本校に

大学進学コースが設置されま

世界で活躍する

0)

バル

な視点を持ち、

への進学を果たして

Ö

しか

たは?

複数の大学を見学するキ 常の授業とは別に、 所属希望者は1年生のときに教員 心の全て英語による授業と、 コースの開始は2年生から。 ア ズ」と呼ば ŧ プレゼンテ メリカ・ イの添削指導など グ ・ボストンの れるディス 所属後は通 -ヤンパス р П ション バル

じわり増える 海外直接進学

を志望するのか」

指導の過程で

「なぜ海外 を繰

0)

を受けます

日本の高校生の進学先は、徐々に海外に 広がりつつある。例えば東京都の高校では、 ホームページに海外大学の合格実績を掲載 している学校が、編集部が調べただけでも40 校以上*2あった。その1つを紹介すると、東京 都立国際高校(国際学科、1学年約240人) では、2017年度卒業生の海外大合格者数 は104人*3であった。なお、学問系統で見る と、国際関係学や国際政治などの国際系、 マーケティングや金融などのビジネス系、心理 学やスポーツマネジメントなどのヒューマン系 の3専攻の人気が高いようだ*4。

海外4年制大学に直接進学する以外に も、海外2年制大学を卒業した後に、海外や 日本の4年制大学に編入するケースもある。 海外2年制大学への留学で求められる英語 力はCEFRのB1レベル。高校生の英語力の 平均値が上がれば、海外大進学はさらに身近 な選択肢になるだろう。

本校は国際文化科と情報科学 景は ? れます。 が強まるとともに、 人を説得する力なども鍛えら

意見を述べる

0

取り

組

み

の

進学者の特 強は?

0

ため、 敷いて に同席してくれた*卒業生の **▲** コース所属者は自分でレ への貢献意識が強く、 した生徒が多いと感じます。 人と違うことを恐れない いくことになります。 い影響を与えようとす つです。 卒業後も頻繁に顔 この 母校や地 ルを

に日本との違いを意識するように ロッパの都市 \exists て故郷である新潟 クでア 画を学ぶうち カ

て

0 返しがた 暮らし 将来は したいです」(坂内さん談) への関心が高まり を通じて地元に恩

海外大学進学コ 日本の大学に ースは、 言。

手探りで生徒を育て、 れからも続いていくと思います 高く授業や課外活動に励んでお 生となる現在の2年生も全員が志 3月に4期生が卒業します。 これまで私たち教員は、 海外大進学をめざす生徒はこ まさに **5**期

に送り から世界に飛び立 もっと知見を深め、 ル人材育成の手法などについては かしたいと思っています。 出してきました。 つ人材を高大 海外の大学 グロー

*1 海外大学進学コースー期生。ニューヨーク州立大学2年 *2 2017年度入試と2018年度入試の2か年での実績 *3 学校のホームページ掲載資料より。国際バカロレアコース(1学年約20人)の1期牛が昨年卒業 *4 ベネッセコーポレーション調/

海外大学進学実績 アメリカ Oregon State University 1人 1人 アメリカ Central Washington University

2人

1人

4人

1人

東京都渋谷区/男女共学/1学年約360人 国内進学実績(2018年度入試): 上智大学、立教大学、法政大学、明治学院大学など



0

取り組

の背

副校長

くろさわしんじ●1989年 韓国嶺南大学大学院修士 課程修了。アジア学生文 化協会アジアセミナー韓国 語主任等を経て、2013年

黒澤眞爾

1人 1人 1人 1人 な彼らに、

は各クラスにいる希望者を学年 の専門クラスを廃止しました。 海外進学クラスを設けていました 3割はいるということです。 は34人でした。進学者が1割程度 あたる 30 るということは、 この規模まで希望者が拡大し 20 40人が海外大に進学 20 18年度入試よりこ 希望者は2、 8年度入試で 元々

指導をするにあたっては、 入試や授業のレベ ル、大

2018年度

アメリカ

アメリカ

カナダ

カナダ

カナダ

カナタ

カナダ

イギリス

イギリス

イギリス

イタリア

韓国

韓国

中国

中国

台湾

② 指導の

しかたは?

Temple University

Acadia University

Fanshawe College

Camosun College

North Island College

University of Sussex

Roma Tre University

バンコク大学

上海交通大学

延世大学

廖配士学

復旦大学

淡江大学

Birkbeck, University of London

University of the Arts London

Santa Barbara City College

責務だからです や機会を提供することは、 外に出ていくのは当然です。 の敷居が低くなれば、 出会いや経験を求めて、 大進学を推進しています。 本校では、 海外で学ぶための技術 さまざまな 若者が海 学校の そん

ルの習得にも、 で必要とされる語学 で大学選びに向き合う 生徒もそれを理解していて、 学よりも大きな損失になり 続きにかかっ 失敗すると、 りません。 動機付けには、 個別に行います。 めて考えさせます。 大学はどこかを、 自分が学びたいことを実現できる が選択肢になり 受験予定大学が決まれば、 海外進学で大学選びを た労力など、 費用やさまざまな手 あまり手間はかか しかし、 とことん突き詰 力などのスキ からです。 生徒の 指導は そこ

められていると思います

年以上前から海 に景は? 努めています。 の情報源を活 スの言語専門の教員が、 ある教員や、 ーできない

室」で交流のある21か国・地域の て、*7つの外国語コーそのため、留学経験の 校からも情報を集めて ・大学は、 情報収集に の教員でカ それぞれ 「世界教

住環境や費用等の現地情報が欠か

志望校選びでは、

そのため、 の大学 0 そうなイメー ぼんやりしているように感じま そこでどんな力が身に付くのかが メニューが用意されています

海外の大学のほうが実現でき

ジを、

生徒は持っ

7

夢を本気で実現しようとする

いるようです 日本の大学に

▲ 韓国の大学に進学した本校の 彼女の争奪戦をしています。 省や領事館、 子学生がいます。 で多数のネット など東南アジアに留学 中学校での彼女の成績は、 タイの大使館などが ウ 1 今 - クを築い 韓国の外務 そこ 学年

*1 英語、中国語、ロシア語、韓国語、タイ語、インドネシア語、ベトナム語の7コースを設置。

そんな彼女が

本の大学に進学したとして、

今

Ó

得たでしょう

少子

層一

の真ん中くらい。

*2 同校が主導する学校間ネットワーク。各国・地域の代表生徒が2週間共に過ごす「世界教室国際フォーラム」や、交換留学等を実施。

Between 2019 1-2 12

の自覚があるからです。

組みます。

自分に必要なものだと

もはや珍しくなくなっている。直接進学するというルートは高校卒業後、海外の大学に

「自分の人生を自分でつ 進学者の特徴 は

海外進学と

選択

3狙いと取り組みを聞いた。7進学実績を持つ2校に

ていく」 ね。そのため、 ように思います。 したくないとの考えを持っている という意識が強いです 中途半端な勉強は

一方で、

日本の大学には多様な

アジア学生文化協会に聞く!

公益財団法人 アジア学生文化協会 理事長

白石勝己

しらいしかつみ●1979 年入職。泰日経済技術振 興協会(タイ国法人)出向 を経て国際教育支援事業 部部長、事務局長等を歴 任。2018年より現職

どうなる? 留学生市場の今後

留学生獲得のしかた、受け入れ後の対応など、留学生についてはさまざまな課題がある。 長年にわたりアジアからの留学生の受け入れ支援を行うアジア学生文化協会理事長に、 大学から寄せられた悩みをぶつけてみた。

今後、世界の留学生市場は 拡大するのか?

▲ 2000年ごろには、「世界の留学生人 口は将来的に800万人まで拡大する」と言 われていました。当時は発展途上国であった 中国やインド、東南アジア諸国の学生が、ど んどん海外に出ていくと考えられたためで す。しかし、これらの国も今では高等教育の 質が高まってきており、「海外に行かなけれ ば自分のやりたい研究ができない」という状 況ではなくなってきています。そのため、 2010年ごろから世界の留学生人口は400 万人台で高止まりしています。加えて、IoTの 発展により、自国にいながらにして海外大の 講座をオンラインで受講できるようになって います。このことも留学生人口の伸びの鈍 化に影響していると考えられます。

学生の流動性は 高まっていくのか?

▲ 日本の学生の内向き志向が問題視され ていますが、そもそも先進国の学生は海外 にあまり出ない傾向があります。アメリカや オーストラリアはそうですし、韓国も近年、海 外留学者が減っています。ただし、EU圏内 はこの限りではありません。EUでは大学間 の単位互換制度が確立されており、学生の モビリティが高い状態です。

EU同様、ASEANも流動性を高める動 きをしています。質保証や単位互換の制度 設計が進むことで、ASEAN域内での学生 の動きは、今後、非常に活発になっていく でしょう。

政府が進める 外国人材受け入れ拡大の 影響は?

▲ 2018年に入ってから、入国管理局が学 生ビザを厳しく制限するようになりました。国別 に見ると、ベトナムはさほど変わっていません が、モンゴル、ミャンマー、バングラデシュ、スリ ランカなどは制限が厳しくなっているようです。 学生ビザを制限することで、入国者の総数を 抑えつつ特定技能ビザでの入国者を増やす 意図があるのではないかと考えられますね。

留学生の出身国に偏りが あり、中国人ばかりで 悩む大学が多い。

▲ 中国から優秀な学生が来ているのであ れば、そこにターゲットを絞って人数を拡大 すればよいでしょう。一昔前は、アルバイト目 的の留学生が多い状況も見られましたが、 近年は経済的な問題を抱えている学生は 見られなくなり、勉強に打ち込む学生が増え ていると感じています。

日本人学生と留学生が 交わらないという声もある。

▲ 「自学の構成員として、留学生を日本人 学生と同じように公平に扱う」ことが重要で す。お客さん扱いして距離を置くのではなく、 ティーチング・アシスタントやチューターなどの 役割を、積極的に担ってもらうとよいでしょ う。また、これはキャンパス内だけの問題では なく、外国人材受け入れ全般に関しても同 様のことが言えます。

【図表4】学部/大学院別の留学生募集の課題

	英語コース	日本語コース
学部	日本語能力が問題とならないため、海外での募集が可能。現地での募集な報活動、選考などの戦略を立てることが鍵になる	現状、学生募集は日本語学校で行うケースがほとんど。日本語学校の場合、専門学校進学者も多いので、そこにどうアピールするかが課題
大学院	主に理系の大学院がここにあたる。日本語教育の必要性が低いため、留学希望者のニーズとのマッチングが重要	主に文系の大学院がここにあたる。日本語能 力が障壁となるため、日本語の準備教育の充 実が課題

留学生の募集活動について よい方策はあるか?

▲ 日本留学希望者向けの募集活動を考 える際は、下の【図表4】のように「学部・大 学院」「英語コース・日本語コース」に分けて 考える必要があります。例えば、「学部/英 語コース」の募集の場合、日本語能力は問 題にならず、海外から直接、学生を獲得する ことが可能なので、現地での広報戦略を立 てることが優先事項になります。一方で、学 部の日本語コースの場合、学生の獲得は日 本語学校経由になる場合がほとんどなの で、日本語学校向けの広報展開に力を入れ る必要があるでしょう。

「大学院/日本語コース」には、文系の 大学院が当てはまります。この場合、留学生 の日本語能力が問題になります。大学院進 学前の、日本語教育プログラムの充実が課 題になるでしょう。「大学院/英語コース」は 理系の大学院が多いはずです。ここでは日 本語が障壁とならない場合も多いので、「研 究への意欲が高い学生をいかに獲得する か」が課題になるでしょう。それには、スカウ ティング機能を備えた、日本留学希望者と 大学とのマッチングサイト「JAPAN STUDY SUPPORT(JPSS)」は大きな役 割を果たすと考えます。



JAPAN STUDY SUPPORT (JPSS) 月間約4万人が閲覧をしている日本最大規模の外国 人留学生向け日本留学情報サイト

アジア学生文化協会

1957年創立。アジアからの留学生・研修生の 受け入れ、アジアの人材づくりとその問題解決 に取り組む。

[図表2] 出身国(地域)別 留学生数上位5位の比較

	201	3年			201	7年
	国名 (地域名)	留学生数			国名 (地域名)	留学生数
1	中国	国 81,884人		1	中国	107,260人
2	韓国	15,304人		2	ベトナム	61,671人
3	ベトナム	6,290人	7	3	ネパール	21,500人
4	台湾	4,719人		4	韓国	15,740人
5	ネパール	3,188人		5	台湾	8,947人

※「外国人留学生在籍状況調査結果|

[図表1] 教育機関別の留学生数の推移



※「外国人留学生在籍状況調査結果」(独立行政法人日本学生支援機構)を基に作成

(独立行政法人日本学生支援機構)を基に作成

[図表3] 留学の目的と日本を留学先に選んだ理由

Q 留学の目的(_{複数回答})								
学位を取得する	53.2%							
就職に必要な技能や知識を身に付ける	47.3%							
日本で働く、もしくは日本企業に就職する	44.3%							
国際的な経験をつんで、国際的な人脈を作りたい	31.8%							
国際的な考え方を身に付けたい	31.0%							
教養を身に付ける	27.1%							

Q日本を留学先に選んだ理由(複数回答)									
日本社会に興味があり、日本で生活したかったため	59.5%								
日本語・日本文化を勉強したかったため	47.3%								
日本の大学等の教育、研究が魅力的と思ったため	35.8%								
日本と関連のある職業に就きたかったため	25.0%								
異文化に接したかったため	23.1%								
興味ある専門分野があったため	22.1%								

※平成27年度私費外国人留学生生活実態調査概要(独立行政法人日本学生支援機構)を基に作成

広がり が最も 済発展により、 にまで増えて 本が選ば -から変わ ナ つつ 場であるべ からの ある って 0 留学先の選択 る。 いない 留学 、なる可能性が 今や主要な留 ると 10 んだが、 今 ほど

本文化

0)

興味が

位に来て

りも、日本の社会、日で研究が魅力的と思っ

9

め

んだ理由

は、

る。

当然のことながら外

偏差値や国

内の知名度は通用

大学は国際競争

力の

ある教育

環境の

から大きく 「日本を選 26 万7 が発表された の 0) んでも 「留学 らう

関別に見ると増え幅が 日本語教育機関、 図表2]。 学部・短大 [図表1]。 増加した。 生数の伸び 国・地域別の は中 専修学校 ただし、 大き 高等専門 の留学者 2 動向はど \sim 61 0) 30 0) 留 は 万

校へ

、の留学

でもない

留学生の

O)

を考えた教育

支援が必要だろ

聞い う対処す、 の就職をめざす留学生 は、留学生に「留学の ?わかる。 入れ国として成長 学位取得と技術習 た結果だ。 すでに日本を上 万人近く受け 、きだろう 大学は留学 本を選んだ理由 留学の か。 生のキャ 示が多 Ó 入 図表3 的を見る いこと 日本で ح 留留

を

学生を 50 る。 に送り 出す 方で、 長しているの一回る留学生受 れて人国人 いくべきかを考える。いきる見通しだ。しか 大学院での 受け

REPORT 2

だ本課政

い題が残り のである

なうえに、これである。

社会の年

状況は刻々と変化して「までに留学生30万人」

していと

お

る

留学 場

取材・文/本間学 撮影/御堂義乗

外国人留学生から見た日本人の協働作業能力評価の一例

語学力	●文法などを正しく言おうとしてかえって内容がぼやける●下手でもいいから言い切ってしまえばいいのにと思う●会話の内容を深めたリッチなコミュニケーションを行うことに興味を持ってもらいたい
発言態度•参加姿勢	 ●控えめすぎて、他人の意見に対して考えを述べたり議論したりできていない ●他人と協働することに自信がなさそうで恐れている ●他人と同じ意見であっても自分の言葉で語ってほしい ●他人の意見やコメントの内容に関して、表面的に受け入れることがある ●個人的な意見・感情の表現や、深いレベルでのコミュニケーションが難しい ●自分の意見に固執する人が多く、後から議論を蒸し返してくる
思考•発想形態	 ●思考・行動共に柔軟ではない ●真面目な話しかしようとしないのでおもしろくない ●内容の議論ではなく形式にこだわる ●ステレオタイプな考えや既知の事例より、クリエイティブな考えやこれまでタブーとされていたことにも目を向ける勇気がほしい
メンタリティ	●もっと心を開いて外国人の思考形態を理解してほしい●共同作業の初めに自己紹介や楽しい話題でラポールを築くことの重要性を知ってほしい●意見やアイデアに対する自信や是非とは関係なく、意見やアイデアを出して議論に参加することがお互いを知ることやラポールづくりに寄与していることを理解してほしい

※YCCSを受講する外国人留学生に尋ねた、他大学の学生や国内企業の社員とのワークショップ後の所感(2018年)

まずやるべきこと 各大学が教育モデルを見直す際、

学生に求める前に大学が

ネスにも必要な「関わり合

インド」を育成しています

人に頼るといった、 意形成、感情の伝達、

交流にもビジ

人に教える、

思います。 ばせる、 異文化コミュニケーションに対す 業を展開しています。これらを通 学生に英語で教える」といった授 広告を協力してつくる」「日本人 来像を発表し合う」「地元商店の **集まるYCCS (P. 2) では、「将** が育つのではないでしょうか。 積極的に関わろうとするマインド るよい感情が生まれ、自信がわき、 功体験のなさが原因ではないかと しあったり、 なさ」は、 に至るのかをデザインするので させるなど、 5大陸の留学生と日本・ 議論のリ 多様な人々の中で理解 成功体験を積むことで 成功体験を積ませる授 授業後にどんな感情 何かを共有できた成 日本人の「自信の ードのしかたや合 人学生が 育が可能です。

がらせる、恥を捨て 企業には欠けている る人材像を「グロー バル人材」

日 本 学校や マ ドを育成する場

どんな素養を備えた人物なのか、 とでしょう。そのうえで体系的な 具体的なイメージに落とし込むこ いった抽象的なものにとどめず、

手では難しいでしょう。 生の内面にふみ込む授業は、総勢 もあります。数百人単位の学生相 に伝わる規模だからできることで 50人という、指導者の意図が明確 教育プログラムを構築します。 ただ私が実践しているような学 スケ

ねばならないことは、 は大学だけでできることでは た場です。 失敗が許される環境などを考える さ、外国人や社会人など多様な 出し、経験を積むことも大切です。 める前に、教職員が日本から飛び は、細分化したほうが特徴的な教 人々と「共生・協働」しやす 教育プログラムの自由度の高 学生にグローバルマインドを求 大学はグローバル教育に適 大学です。 初等中等教育の役割も重要で 小中高の教員を養成するの グローバル人材の育成 我々が力を尽 な

人との共生

•

協

働社会到来

ローコンテクスト社会に の教育は未対応

国人観光客向けに英語を勉強

が多く、 ニケーションが求められます。 協働社会が訪れつつあります。 いに意見や要求を伝えあうコミュ ローバル社会は、ローコンテクス るハイコンテクスト社会でした。 すでに日本には外国人との共生 貝を充足できない大学・大学院。 する秋葉原のメイドカフェスタッ ト社会です。人々の背景が多様で 実はローコンテクスト社会は以 これまでの日本は、 国人。外国人留学生なり 大手証券会社の社員の4割は 今足を踏み入れつつあるグ 共通理解が少なく、 少ない言葉で意思が通じ 価値観などに共通項 人々が持つ しでは定

> ション能力が必要なのです。 的な業務に置き換え現場に指示を ります。それらに配慮しながら意 では文化や慣習、使う用語も異な には学校教育でも育成が見過ごさ バル社会で必要な能力と一致 れている能力でもあるのです らは多様な人材が協働するグロ します。高度な異文化コミュニケー し業務を行ったり、 トップの抽象的な目標を 実は日本の社員教育、

> > 質を上げるために必要なのは、

知

異文化コミュニケーション

ンのま

ようとする積極性、 識・技能だけでなく、

わかろうとす

こそ方向転換を図るときです。 と結びついているのかどうか。 たして多くの大学がめざす人材像 きましたが、この教育モデルは果

相手に伝え

手に対する関心の低さです。

彼らの 人の消極性、

見解に共通するの

自信のなさ、

日本の教育はアカデミズムに基づ ら形成される人格教育です。

た知識・技術の教授に終始して

異文化教育の要は インド」を育てること

のだと私は考えます。

す。このマインドは育てられるも る意志などの「マインド」なので

感情体験授業

私自身も試行錯誤を繰り返しな

呂怒哀楽を含む

きの所感を紹介しましょう 国人留学生が日本 コミュニケーション能力とはどの ような力でしょうか。ここで、 では、日本人に足りない異文化 人と協働したと 外

た教育です。

私がめざす後者の教

コミュニケ

ションにおいて

感

グロー

ルな観点か

情」は必要不可欠な要素です。

も国境を越えた視野・視点に立っ バル教育は国や地域を尊重しつつ

す。例えば、感情を動かす授業。

授業をつくり上げている最中で がら、マインドにアプローチする

単位が前提となりますが、

グロ

ちなみに、国際教育は国という

それは、縦割り社会です。 例えると、総務・ 財務・営業部門 中間管理職 企業に

> 横浜国立大学 国際戦略推進機構 教授 国際戦略コーディネーター

鈴木雅久

すずきまさひさ●1996年 オーストラリア・クイーンズランド 大学理工学研究科博士課程 修了。1999年電気通信大学 留学生センター助教授、2012 年より現職。外国人留学生と日 本人の協働を軸とした教育プロ グラムを運営、他大学や企業に

具体的に提言する。グローバル人材育成のあり方を現実的なものとなった今、外国人との共生・協働社会が

取材・文/児山雄介 撮影/坂井公秋

17 Between 2019 1-2

Between 2019 1-2 **16**

プログラムを活性化させ、大学の特色化につなげるにはどうすればよいのか?(ワークショップ形式で考えていく。さまざまな留学制度や語学教育プログラムを用意しても、学生が積極的に参加しなければ意味がない。

\ How to

学生目線でのグ

人材育成プ

ログラム

向

自学の取り組みを整理してみる

めざすグローバル人材像 🕽

	入試	1年	2年	3年	4年
教養・専門教育					
語学教育					
留学·国際教育					

課題を洗い出してみる STEP 2

	□専門教育との連携がとれているか
プログラ	□DPから逆算したプログラムになっているか
	□各プログラムは線でつながっているか
	□目標が段階的に明示されているか
	□効果を検証し改善できるしくみがあるか
	□各プログラムは学生のニーズに合っているか
ム全	□モチベーション向上のための仕掛けはあるか
体	□学生が成長を実感できるか (希望者制のプログラムがある場合)
	□プログラムへの参加を促す仕掛けがあるか
	□プログラムの広報活動はできているか

□学生へのプログラムの周知はできているか

語学	□受講者のレベルが正確に測れているか □学生の能力や目標に合ったレベル、内容か □一人ひとりが発話する機会が十分にあるか □語学力の伸長を図るしくみがあるか □専門教育との関連性はあるか □モチベーション向上の仕掛けはあるか
留学	□プログラムの目的が明確か □期間や渡航先は適切か □専門教育や就活への影響はどうか □前後の語学教育プログラムは十分か □行って終わりにならない工夫があるか(希望者制の場合) □希望者全員が行くことができるか

ぞれの大学に合ったグローバル人 材育成プログラムをどうつくって は、その原因を探りながら、 てしまうのでしょうか? このような状況になっ ここで

積極的に参加する学生が少ない」 員の方に話を聞いてみると「せっ らない」という声をよく耳にしま 「想定していたような成果が挙が かくプログラムを用意したのに、 グラムや語学教育の拡充に力を入 多くの大学がグローバル 実際に教職 留学プロ

れています。

しかし、

、材の育成をめざして、

部の教育との関連性が薄い」とい はたくさん用意されているが、 ースも見られます。これでは、

思います。

今のプログラムは学生の

ーーズに合ったものか?

学 生

内向き志向」

だけ

で

はな

ブログラムが活性化

しな

理由は

意義を伝えたり、 そも学生の目を海外に向ける仕掛 る意見があります。 生は内向きで、 用意しても、その枠が埋まらない を増やして各種留学プログラムを はいかがでしょうか。 の興味・関心に乏しいから」 また、「任意の留学プログラム を用意しているかという点でを伝えたり、実感させる工夫 グローバルな環境下で学ぶ 苦労して海外の提携校 その原因を「今の学 海外で学ぶことへ しかし、

課題を洗い出す自学の取り組みを整 理

しょう。 に積極的でないのも無理はないで 加する必要性を感じない やお金をかけてまで、

プログラムが学生の関心を引き、 生の内向き志向」だけでは片付け グラムが活性化しない理由は、「学 みる必要があるのではないでしょ このように考えると、 学生目線に立って点検して 現状の

定試験等も記入してください。 育」の欄には、成果を測る外部検 なのかも書き込みます。「語学教 22ページからの大学事例を参考に に沿って記入してみてください 教育」「留学・国際教育」 組みを「教養・専門教育」 ムには「必修」なのか「希望者のみ」 してもよいでしょう。各プログラ 次に書き込んだ取り組みを、 ル人材育成関連の 4年次の時系列 リジ *Ø*3 0 9

わざわざ参 」と留学

ニーズに合ったものなのか、 られないように思えます。

は3つのステップに沿って考えてためにはどうすべきか、ここから いきたいと思います プログラムをうまく

ていなかった問題点が見えてくるみがない」など、これまで気づいされていない」「成果を測るしく

「学生にプログラ

ラムが点在し、

連携していな

の観点からチェックしてみましょ

この作業を通して、「プロ

【STEP2】 に示した「学生目線」

「現状の取

宙 村上 援室グローバル支援部。主に大学の国際化 や、グローバル人材育成支援に携わる。

理想のプログラム設計のステップ表を描いてみる



内容のものがつくりやすく 果が挙がれば、人数の枠を広げて を絞り込んでいるため、 ングにも関わることです ります。これは、大学のブランディ して大学の看板になる可能性も 「オナーズ型」で構築したプロ いくことも考えられます。加えて、 例えば近畿大学の国際学部は フラッグシップモデル やすく 特化した 高い 実施 成

各プログラムが、点、として存在「アラカルト型」です。この場合、 げる形です。全体型と比べてよ 成績優秀者を対象とした少人 ログラム構築の難度は高くなり 全体規模での実施となるので、 水準の教育を提供することが可能 ログラムと留学を必修とすること がっているものです。 そもプログラム数が少ない大学は リットがあります。 た教育になりにくい」というデメ になります。ただし、学部・学科 と学部教育が してしまっているため、「一貫し 3つめは 「オナ ースをつくり、 学部・学科の学生全員に同じ を増やすべきでしょう ″一本の線′ 各種プロ ーズ型」です ただし、 本の線でつな 語学教育プ でつな グラム そも 人数

やすいでしょう。

最後に、

STEP3

定の学部・学科を集中的に強化す

るやり方は、特色として認識され

います。

ブランディ

ングを考える際、

としてのブランド化に取り組んで

「オナーズ型」

で国際的な大学

野大学(P24~)も「アラカルト型|

学部が全学の中で国際化を象徴す 透に成功しています。これは国際

る存在となった例でしょう。

武蔵

視へと転換しています。 周知のとおり高等教育は国際的に 築を検討する際、 修成果の可視化のしかたも設定し 落とし込んでいきます。 必要なナレッジ、 科で育成をめざす人材像から逆算 計を考えてみましょう。学部・学 基に自学の理想的なプログラム設 を見直してみる必要があるのでは **「ラーニング・アウ** のしかたの例をお示ししました。 ておくことが重要です。 インドを育成する施策を具体的に し、3ポリシーごとにそのために 学内でプログラムの再構 グロ 現状と論点整理 アビリティ トカムズ」 バル人材教育 併せて学 この流れ の表を 【図表2】グローバル人材に必要な力の 育成のしかた



【図表1】グローバル人材の定義



このほか、これからの社会の中核を支える人材に共通して求められる資質と して、幅広い教養と深い専門性、課題発見・解決能力、チームワークと(異質 な者の集団をまとめる)リーダーシップ、公共性・倫理観、メディア・リテラシー等

育成するのか」を整理してみま

のを含みます。

もちろん各プログラムの活性化

必要な力」と「それをどうやって

し、その前に「グローバル人材に

ラムの形を考えていきます。 えてきたら、自学に合ったプログ

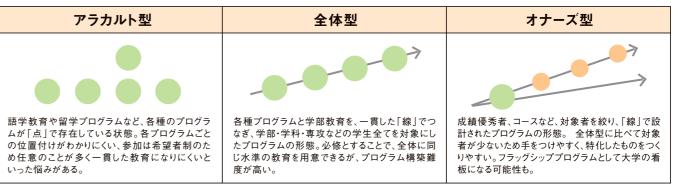
仕掛けの重要性

現状のプログラムの問題点が見

フログラム同士をつなぐ

*文部科学省グローバル人材育成推進会議審議まとめ(2012年)を基に作成

【図表3】グローバル人材育成プログラムの類型



はなく、 機的に相互作用を生み出す 体の中で流れをもった設計と、 掛けを随所に用意し、 像に向けて望ましい学びを促す を用意して後は学生任せのままで 「内向き」 メニューやプログラムだけ 大学のほうでめざす の学生が少なくな 学部教育全

学生が自分に合ったものを選ぶ

年次から全員留学という特徴的な

教育をする学部ですが、

これによ

り同大学は国際的なイメージの浸

素を挙げています【図表1】。 化に対する理解と日本人としての 柔軟性、責任感・使命感」、 ミュニケ に必要な力として、 成推進会議」ではグロー アイデンティティー」の3つの要 文部科学省 チャレンジ精神、 ション能力」、 グロ 「語学力・ ル バル人材 コ

あえて海外に出

ポイントです。 を図るうえでも、

留学プログラムを

仕掛けは重要な

学教育や留学などを用意していま 育のほかに、 大学では、 一般的にこれらを育成するため 学部・学科での専門教 マインドの育成、 協調性 「異文 見えていないと、学生は居心地の 例にとれば、成長へのビジョ 学生は増えるはずです。 ようという気持ちにはなれませ よい日本を離れ、 るきっかけがあれば、興味を持つ ん。具体的にイメージし、

考えるべき3つの型 フログラム設計 **の**

ましょう。 考えることができます。 成プログラムは、【図表3】で示 さまざまなプログラムを用意し、 最も多いと思われるのは、 ラムの全体設計について考えてみ したような3つのタイプに分けて では、 大学のグロー 4年間を通してのプログ 多くの大学の例を見て このうち ル人材育

の連動、 ションを高めるマインドセット掛け」とは、目的意識・モチベ できるしくみなど、 することによる学生が成長を実感 の取り組み、アセスメントを実施 とえば専門教育と語学教育の 取り組みだけではありません。 それぞれがシナジ 留学前後の語学力アップ さまざまなも を生む

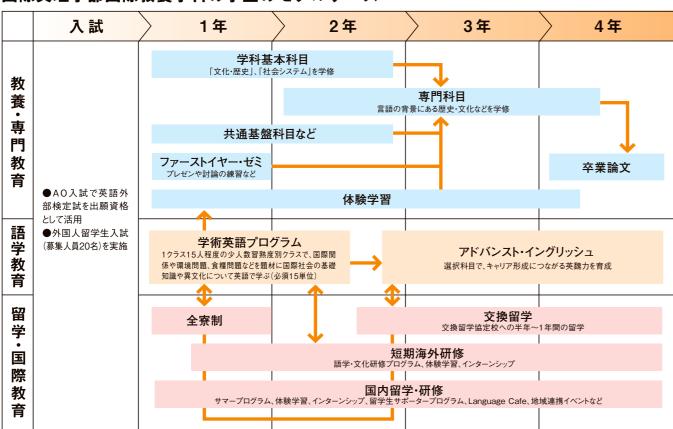
21 Between 2019 1-2



学生数/約1000人 学部/国際文理(国際教養学科、環境科学科、食・健康学科) 大学院/人文社会科学、人間環境科学 ▶THE世界大学ランキング日本版2018/国際性14位

めざすグローバル人材像 🤰 次代の女性リーダーを育成

国際文理学部国際教養学科の学生のモデルケース



初年次の全寮制教育で 社会性、国際性を身に付ける

国際文理学部の開設に合わせてオープンしたのが「国際 学友寮なでしこ」だ。日本人学生は初年次の1年間、留学生 は4年間をこの寮で生活する。1ユニット4人(日本人3人、留 学生1人)でルームシェアをしている。

寮では、英語を使って生活する時間や全体で活動する日 が決められている。平日は毎朝1時間の「イングリッシュ・タイ ム」を設け、ユニットごとに料理や食事をしながら英語を話す 決まりとなっている。毎週月曜日は「イングリッシュ・デイ」で、 その日は一日、英語で寮生活を送る。

月曜日は寮活動の日でもある。19:00~20:00の間、寮 生全員が集まり、イングリッシュ・アクティビティや、防犯や食 に関する勉強会など、さまざまな活動に取り組む。そのため、 月曜日はアルバイトが禁止されている。

こうした活動を通 して学生はどう成長 するのか。「自分と違 う考えを持つ人と協 働することで、コミュ ニケーション能力が



毎週月曜日に開催されている寮活動での一コマ。この日は 「異文化理解講座」で、留学生の話に全員が耳を傾けた。

つき、積極性も増しています。入寮時は『私は人前で何かを するのは苦手だから…」と話していた学生が周囲から刺激を 受け、『自分も何かやってみよう』という姿勢に変わる様子も 見られます」(髙原副センター長)。

同大学は委員会活動が活発で、全学生が参加している。 寮生活で培われた積極性、学生のまとまりのよさは、さまざま な活動の運営においても発揮されている。

😉 A S E 💲 T U D Y

峃

|大学がめざす人は| 人材像と教育プログラムではあるが、国際性に関 のしくみについて聞して高い評価を受け いた。ている福岡女子大学

61 を受け入れる学 ダ に必要 な

科を問わず、

えを創造する゛しなや 国際社会で人をリ 育に取り組んできました。 学部のみの 欠かせないからです。 幅広い学びを重視した実践的な教 キャンパスの国際化と、 国際化では、 大学となることをめざしていま この目的のもと、 の実現を通して、 を数多く提供して 2学部5学科を国際文理 自己の成長につなげる そして、全学を挙げて、 1学部3学科へと再 実践的な語学力 するには、 力の高い

めます。 代日本文化を学びに来日し を使用する合宿形式の研修で、 JCの短期留学生が世話役を務 English Villageは英語の

間と絆を深めます。 生活を通して語学 なっています。 をまるごと国際化 と異文化交流を行う、 主導のイベン 英語でのコミュニケ ション能力、 さまざまな国籍の仲 学生は ワ などの企画、 異文化理解と適 力やコミュニ 加えて、 クを身に付け した環境と 1年間の寮 **学生生活** 運営

決める学生も の交流を通して触発され、 を考えていた学生もいます 割が参加します。 体験学習などがあります。 週間程度の語学・文化研修や海外 校への交換留学のほかに、 短期海外研修には1 年生の 2

スにお

組みを行って

ユニケーション 日常生活の場 の全寮

に学びます。 これらのプログ

同士の交流も深まります。 似体験できます。 日本に居ながら海外留学を疑 もちろ

学生と|体となっ

このように、

への学生の派遣には、 入学前から留学 これら 約 3 となって活動を盛り なって 教育プログラムや制度の充実を図 学生と教職員が力を合わせて運営 ことは、 な活動を通して仲間意識を高め していく文化が生まれて 入学ですが、 本学は学生数1

国際交流のサ

共

留学生や海外からの訪問者との 援に携わっています。 年度)で、 JD - Mates に登録して 八学生は233 る学生 人が留学生支 $\widehat{\stackrel{2}{0}}$ る

学生の主体性と協同性を 寮生活やさまざま ースに *1 The World of Japanese Contemporary Culture Program 現代日本文化を学ぶ半年から1年間の外国人留学生受け入れプログラム *2 Joshi-Dai-Mates

0)

少人数だからこそ、

本学の教育活動のベ

います。

い国際化の進め

一げてい

副センター長

たかはらよしえ●バース大学(英国)大学院経営学博士号

取得。九州大学国際交流推進室准助教を経て、2016年福 岡女子大学国際化推進センター講師に着任。2017年より現 職。主な研究テーマは高等教育マネジメント、大学の国際化、

取材·文/本間学 撮影/福山哲



学生数/約9000人

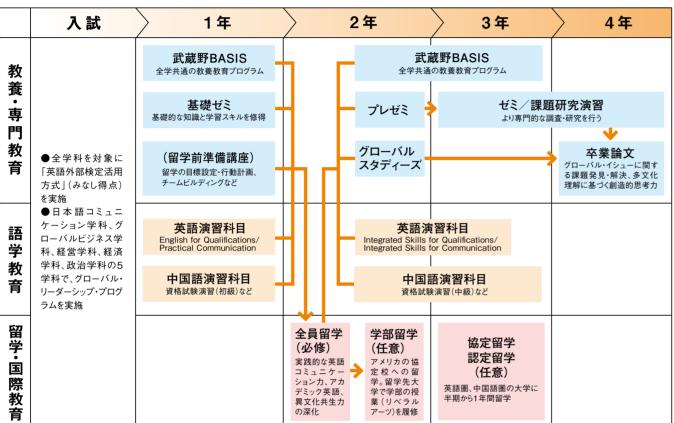
学部/グローバル、経済、法、文、人間科、工、教育、薬、看護

大学院/文学研究科、言語文化研究科、法学研究科、政治経済学研究科、人間社会研究科、仏教学研究科

環境学研究科、教育学研究科、薬科学研究科、看護学研究科

世界の多様な人々と響創しながら世界の幸せのために行動できる人材

グローバル学部グローバルコミュニケーション学科の学生(日本人)のモデルケース



注目

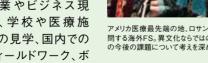
世界の現場に飛び込み課題に気づく フィールド・スタディーズ

学外学修プログラム「フィールド・スタディーズ」(以下、F S)は、1年次の必修科目になっている。そのため、2学期から 夏休みにかけて約2,000人もの学生が一斉に学外学修に 取り組む。

2013年度に15プログラムでスタートして、2018年度に は長期(1か月程度)62、短期(1週間程度)35の合計97プ ログラムを数えるまでに発展。特色ある教育として、文部科 学省「大学教育再生加速プログラム(AP)テーマⅣ 長期学 外学修プログラム(ギャップイヤー)」に採択されている。

長期プログラムは、現地の方々と一緒に働くことを通して、 現場の課題を共に考えるものだ。日本でのインターンシップ や地域活性化のプロジェクト活動のほかに、イギリス、カナ ダ、オーストラリアの大学への留学プログラムなどがある。

一方、短期プログ ラムには、海外での 企業やビジネス現 場、学校や医療施 設の見学、国内での フィールドワーク、ボ



ランティア活動、体験学習などがあり、さまざまな形で現場を 体感できるプログラムが準備されている。

2、3年次には選択で「学部横断型ゼミ(サブ・メジャー)」 や「学科FS」で学外学修をさらに深めることもできる。現場 体験を通して、課題を発見する目を養い、「アクティブな知」 の獲得と「思考力・表現力を備えて世界の課題に立ち向か う」人材育成を行っている。



アメリカ医療最先端の地、ロサンゼルスの病院や施設を訪 問する海外FS。異文化ならではの刺激を受け、日本の医療

CASE STUDY 各学部と共に国際化を推進するうえでのポイントについて話を聞いた。担当部署だけの〝出島〟的な国際化にとどまる大学が多い中、全学的に取り組む武蔵野大学

目標 化ヴィジョン

それ以外の有明キャンパスの学科 比率を、国際系の学科は1 任者は学長です。 世界の幸 本学の んでい 推進する工程表で、 4年に日本人学生の留学経験者 達成期限を定めており、 ンスの5項目につ 生の海外派遣、 した「国際化ヴィジョ ースに進めて るものです。 せをカタチにする。」 ステー 学生の海外派遣。 います。 $\frac{2}{0}$ 国際化の面か トである 。これは、

このように国際センタ

法学部や 学との関係強化を図っています。 国際センタ 究者を招いて講義を行う る研究者の 全ての教職員にとって国際化は 容が具体化されます。 自分ごと 目標が全学的に共有されている 年度目標に連携され、 こうした全学での目 心となって企画を立て、 しかし今では、 組みを通じて独自に海外 ショ 協定校を中 人間科学部などでは、 国際交流の一 になって 人選を行っています 面での連携も進んで -が主導 ル 学部・ ク いるのです して そのため 活動の内 まし \hat{o}

ŕ

・プログ ラム ル 以 下 シッ

学展開が推進されています 自分ごと、とす 界の諸課

ることで、 勢は、 活動の狙いです。 題の存在に気づ 現場で起きていることを実際に見 の日常とは違う世界に飛び込み、 はあるもの 展開に寄与しています。 学生自身の活動も国際化の ースとなる取り 貝が参加する「フィ 国際交流の ものの、国内中 自分の世界を広げ、 として受け 定ペ 心のプ 本学 いてもらうことが 世界の諸課題を 組みです。 の国際化の ログラ ジコラム参 止める姿 ルド・ 1年次に ムで

分も行ってみよう」 フェアなどを通じて積極的に留学 3回まで参加費 ています。G ルコミュニケ の間に留学が浸透していきます の姿や体験談に刺激を受けて、「自 経験を発信 に長期留学に挑戦したり、 は海外研修に参加した後に、 参加が可能な特待生プログラムで の語学研修やインタ 9年度からは、 の全員留学が始まり 9年度入試では、 ション学科で2年 は入試で選抜 全額免除で海外 してい **১** います。 ーンシップに グロー 学生たち ・ます。 留学 **5**学 彼ら 6

に留学を普

及させる起爆剤にな

国際センター長 ドナ・ウィークス

Donna WEEKS●2003年オーストラリア・クイーンズランド 大学博士課程修了。学部・大学院時代に日本に留学。日豪の 大学で研究活動を展開し、2016年武蔵野大学法学部政治 学科教授。2018年同大学国際センター長。日豪関係、日本 政治論、国際関係論などが専門。

取材・文/仲谷宏 撮影/亀井宏昭

*英語教育機関。大学内に学習センターを開設している

25 Between 2019 1-2

用

性の高 を構

61

П

ル

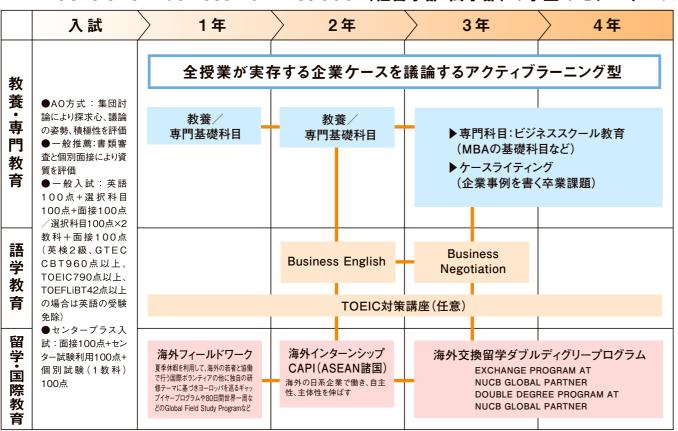
なネッ



学生数/約3300人 学部/国際、経営、経済、商 大学院/マネジメント研究科(修士)、会計ファイナンス研究科(修士) THE世界大学ランキング日本版2018/国際性7位

21世紀のグローバル・ビジネス社会で情報活用能力とコミュニケー ション能力により、自己の可能性を最大限に発揮できる人材

BBA-Bachelor of Business Administration (経営学部・商学部) の学生のモデルケース



実践的なマネジメント教育を 学部教育の段階から展開

名古屋商科大学は2019年度より、経営学部・商学部に BBA (Bachelor of Business Administration) コースを 設置する。アクティブラーニングに特化したこれまでの「都心 型コース」の教育内容をブラッシュアップし、名称を変更する ものだ。BBAの教育課程は単なる経営学部・商学部として の学修とは異なり、実践的なマネジメント教育を行うビジネス スクールの色彩が強くなる。学生は事前に与えられたビジネ ス事例を読み解き、そこにある課題に対して予習レポートをま とめる。授業に入る前に少人数のグループセッションで議論 し、授業ではクラス討議で課題解決への分析を深めていく。 このプロセスを通じて、知識の習得だけでなく、行動に結び つく主体性を育んでいくという。このコースでは定期試験を実 施せず、クラス討議での発言回数とその内容など、授業への

貢献度を成績評価 の対象としている。

BBAコースの開 設に先立って、全て

教員がファシリテーターとなり、クラス全体で討議を行う の講義を英語で行う グローバルBBAコースが2018年9月からスタートしている。

グローバルBBAコースには日本人学生も受け入れるが、基 本的には留学生が対象になる。国際認証を取得しているた め、留学生からの信頼度が高く、学生募集には苦労してはい

「この2つのコースはフラッグシップモデル。ここで得た教 育ノウハウを、これらのコース以外の学部教育にも取り入れ ていきたい」(栗本理事長)。

生の 質が問われています。 大学においては、 バル化が加速する中、

通用性の高い基準で教育の質を保 を得ています。 がありません。 て最も歴史ある。AACS 本学は2つの機関から国際認証 人生が大きく変わり ルでは国際認証の有無で卒業 クな教育のままでい MBAから認証を取得 9年には英国のMBA 取得の理由は ルの 欧米のビジネスス 2006年にはビ 国際認証機関と ます。 いわけ 国際 В

> 位と評価されました。 会人MBAランキングでは国内 提携できています。 国際的に評価の高 **構築すること**」 本学の教育の特徴は、 生の送り 人留学生は15%を超え、 ナンシャ 欧米を中 にあり ル その結果、 大学を選んで ケ ムズの。 ス

経済活動のグ ビジネス系

・メス

っる教育の

学部の教育にも展開 参加者中心の学びへの転換によ 学生は授業中に積極的に手を とて

> 海外プログラム 値を高める

院のMBAコースで導入して

た。そこで得た知見と教授法を、

き出す教育手法で、 材に学生同士が討議し、

から大学 答えを導 実例を教

ーニングにあります。

ッドを取り

入れたア

クティ

新卒生にも実践的な力が問われる 通年採用が広がっており、 企業の採用活動に 実践的な経 今後は

得のため、 のです。 価するため、 の授業が

ドを取り

準であり、 のです。 ジネススク スキルが求められます。そのため、 ーショ ルでト の国際化も進めています 教える側にはファシ 国際認証上も必須の コミュニケ ルの世界では国際基 ニングを受けるな ビジネス・ ショ

このよう ション力を見ます。 入試は面接重視で の学びに合う学 な学修環境はビ b

学経験者を増やし、 学奨学金制度の拡充により、 際学部を設置しました。 用意しています。 界一周留学」などのプ した。 浸透させるのが狙いです。 が当たり前」というカルチャ 前年、 しするために、 メソッ 参加を促して ACSBの国際会議を開催 海外の若者と協働する国際ボ ンシップ、二人一 今後も世界の教育の潮流を 本学では日本で 8年には留学が必須の国 も下げて ASEANでの 各種留学制度の ク系プログラム 、ます。 「留学する 組で行う「世 ログラムを 学内に留 海外で 初 海外留 ま を 0)

*2 Association of MBAs

*3 Financial Times Ranking 2018

😉 A S E 🟮 T U D Y

倍 科

大学が考えるグローバル教育:界的な評価機関から2つの国 質保証へのを取得して

考えについて、理事長に聞いいる名古屋商科大学。 た



栗本博行

くりもとひろゆき●1998年神戸大学経営学部卒業。大阪 大学経済学研究科にて修士(経済学)、博士(経済学)を取 得。名古屋商科大学経堂学部教授,同学部長。主な研究対 象は製品開発戦略。同大学ではMBAプログラムの構築からた リキュラムの編成まで幅広く携わる。

取材・文/本間学 撮影/佐野克典

国際性が高い大学の取り組み一覧

国際性の高さで定評のある大学*1に協力を仰ぎ、その取り組みを一覧化した。 グローバル人材育成プログラムを再構築する際の参考にしてほしい。

*1 THE世界大学ランキング2018の「国際性」分野の上位ランクイン校と今回取材した大学

		*1 THE世界大学プンキング2018の 国際性」分野の上位プング									/エピック / 12 (XC / 四級何のたべ子		
大	所在地、学部·学科数、 学生数	国際教養大学 ▶秋田県秋田市 ▶1学部2課程 ▶学生数884人	立命館アジア 太平洋大学(APU) ▶大分県別府市 ▶2学部2学科 ▶学生数約5471人	国際基督教大学 ▶東京都三鷹市 ▶1学部1学科 ▶学生数3111人	東京外国語大学 ▶東京都府中市 ▶2学部2学科 ▶学生数3907人	上智大学 ▶東京都千代田区 ▶9学部29学科 ▶学生数13281人	京都外国語大学 ▶京都府京都市 ▶2学部11学科 ▶学生数4298人	名古屋商科大学 ▶愛知県日進市 ▶4学部8学科 ▶学生数3288人	名古屋外国語大学 ▶愛知県日進市 ▶3学部10学科 ▶学生数4654人	東京国際大学 ▶埼玉県川越市 ▶5学部9学科 ▶学生数6507人	神戸市外国語大学 ▶兵庫県神戸市 ▶1学部6学科 ▶学生数2148人	福岡女子大学 ►福岡県福岡市 ►1学部3学科 ►学生数1036人	武蔵野大学 ▶東京都江東区/西東京市 ▶9学部18学科 ▶学生数8743人
学	育成をめざす グローバル人材像	豊かな教養とグローバルな知識、卓越した外国語の運用能力を身に付けた真のグローバル人材を育成	自由と平和を追究する人間として、人間の尊厳に対する畏敬の念を抱き、世界で、日本で、それぞれの住む地域や立場で、他者のために、社会のために行動する人材	キリスト教の精神に基づき、世界人権宣言のもと、平和を構築する地球市民としての教養と責任を身に付け、神と人とに奉仕する有為の人材の育成	広い視野と優れた言語連用 能力、世界の諸地域に関する 深い知識を備え、異文化間の 相互理解に寄与し、日本と世 界を結び、地球的課題に取り 組むことのできる人材	確かな専門性と国際通用性 のある教養を身に付け、グロー バル化、高度情報化の変化 に柔軟に対抗し、新しい社会 の価値、倫理の創造に寄与 する「グローバル市民」	国際社会の平和に貢献し、 次世代を担う「人間力」 豊か なリーダーを育成	大学のミッションである[フロンティアスピリット]を備えたイノベーティブで倫理観ある人材	21世紀の地球社会で活躍で きる国際感覚豊かな人材	公徳心を体した真の国際人	2か国語以上の外国語を修 得し、それぞれの言語の特性 とその背後に広がる文化と社 会に通じた「洗練された外国 語能力」を備えた人材	次代の女性リーダーを育成	世界の多様な人々と響創しながら世界の幸せのために行動できる人材
主国	日本人学生の留学比率	30.8%	24.0%	14.7%	20.3%	9.1%	9.0%	8.9%	24.4%	6.3%	14.8%	16.3%	3.4%
を際指化	外国人学生比率	26.2%	53.4%	10.0%	8.5%	10.4%	5.7%	15.9%	2.4%	16.0%	4.3%	12.1%	5.3%
指化 標を	外国人教員比率	48.8%	50.2%	28.0%	16.0%	15.2%	28.4%	28.0%	33.0%	24.0%	14.6%	15.8%	4.1%
示 示	外国語による講座(語学以外)比率	80.4%	89.0%	36.2%	23.3%	22.5%	27.4%	11.1%	27.1%	11.5%	21.1%	4.6%	1.7%
す	海外大学間交流協定数	193校	429校	79校	146校	338校	73校	140校	72校	349校	40校	27校	100校
	入試での英語4技能の評価	▶一般選抜において、英語外部検定の結果によりセンター 試験英語科目を満点に換算 ▶入試タイプにより英語面 接、英語小論文試験を実施	▶一般入試の一部で英語外 部検定の結果により「外国 語」を満点に換算	▶一般入試B方式、帰国生 入試、AO入試で英語外部検 定を活用▶英語4技能は選 技のためだけでなく、入学後 の学びや留学につなげる準 備として捉えている	▶推薦入試、帰国生等特別 推薦入試、帰国生等特別 推薦入試で英語外部検定の 結果を書類審定に活用▶新 設の国際日本学部では、ス ピーキング能力を測る独自の 試験を実施予定	▶全学部の一般入試(国際教養学部、理工学部英語コースを除く)で、TEAP利用型入試を実施。 各学科ごとに出願基準点を設定 ▶特別入試は、ほぼ全学部で英語外部検定の結果を出願要件	▶公募制推薦入試と一般入 試において英語外部検定の 結果をみなし方式で活用	▶英語外部検定の結果を 全学部の推薦入試で加点 利用、一般入試で英語の受 験免除	▶英語外部検定の結果を加 点利用。入学後は単位認定	▶グローバルコース入試で、 英語外部検定の結果を出願 要件とする	▶一般入試では英語(R+L+W) を課す▶推薦入試(全国枠)と 編入学試験では、英語外部検定 の結果が出願要件▶英米学科 国際関係学科・第2部英米学科 では面接の一部を英語で実施	▶一部の入試で英語外部検 定の結果を活用	▶全学部で「英語外部検定 活用方式」を実施し、結果を みなし方式で利用
日本人学	全学的な英語教育の工夫	▶全て英語による少人数教育 ▶1年次のレベル別英語 集中プログラムで学語の百年 を徹底指導 ▶ 外国語の百年 学修をサポートする専用施設 おり▶英語外部検定の学内 実施のほか、無料受検や受 検料を補助	▶授業の約9割を日本語と英語の両方で開講▶英語教育は習熟度別少人数クラスで表語を開りを表述の主義を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	▶1年次に「英語で考え、英語で対話し、英語で発信する]力を身に付けるリベラーアーツ英語プログラムを履修 ▶全科目の30%超を外国語で開講》英語外部検定の対策授表語を特別の負担》英語で執筆する卒業論文のブルーフリード支援	▶入学時と1、2年次末に英語外部検定を全員受検▶英語力を磨く「GLIP英語科目」と国際的な教養や専門知識を身に付ける「英語による科目」を多数開闢。一部の授業はカリフォルニア州の諸大学と遠隔共通授業による、実践的な英語教育を実施	▶ CLIL (内容言語統合型学習)の手法を用いた豊富な選択科目群▶ 英語学習アドバイザーの相談を基に学習イベントを企画▶ 学修成果を記録できるシステムを構築、指導に活用シ大学院生や上級生が「外国語コミュニケーショングループ」で、授業外の英語学習機会を提供	▶自律学習を促し、学修成果 の定義を図るため、アクティブ ラーニングを導入▶外国語学 部の専攻軽科目は習教度別 少人数制クラス編成を維持	▶留学生と英語で学ぶビジネス講義の実施▶多様な留学プログラムの設置▶留学を推奨▶年4回の英語外部終定を学内実施▶外国人教員によるOffice Hourの実施▶留学生や外国人ボランティアとの交流機会提供	▶学生4人に対し、ネイティブ 教員1人の超少人数授業を1 年生全員必修▶全学生は英 語外部検定を毎年受検し、各 学科でフォローアップ	▶ネイティブによる少人数クラスで英語教育プログラムを実施▶常駐するネイテープ教員と留学レベルイフミュニケーションを取ることができるEnglish PLAZAを設置 ▶ American Studies Program等の各種留学プログラム実施	▶ 模擬国連世界大会への参加▶日本大学英語模擬国連 大会への参加▶ 英語の全量 大学生マーケティングコンテスト実施▶英語で授業を行う 国際コミュニケーションコース の一部授業を全学開放▶ 英語外部検定成績優秀者表彰 ▶ 英語チャット機会提供	▶ 英語は15人ほどの習熟度 別少人数クラス▶English Villageを開催し、国内留学疑 似体験を提供▶在学中に英 語外部検定を3回以上受検 ▶全学生対象の外国人短期 留学生受人プログラムの受 調や英語によるサマープログ ラムで留学生との共学を奨励	▶選択制のプログラムであるグローバル・リーダーシップ・プログラム(GLP)により、 海外語学研修、オンライン英会話など、チャレンジ精神旺盛な学生を支援
生 教 育	マインドセットの工夫	▶1年間の海外留学が義務 ▶留学生とのアクティブ・ラーニングによる授業▶全学生の 80%以上はキャンパス内に居住し、留学生割合が常時20% 以上の多文化共生のキャンパ スライフト学びのテーマを設定した「テーマ別ハウス」による24時間リペラルアーツ教育	▶1年次の必修科目として留学生と一緒にグループワークを行う「多文化協働ワークショップ を開設。この授業を通じて異文化や価値観への理解、国際学生との交流を深める	▶多様性あぶれるキャンパス 維持による、異なる価値感と 出会いの創造、地球市民とし ての素養を育成▶1年生の 1/3が参加する留学プログラム▶学生ニーズを吸い上げ、 欧米やタイ、フィリピン、台湾、 韓国などアジア地域への留 学プログラムの拡充	▶短期含む留学の単位認定を制度化▶英語外部検定の受検サポート▶年50回以上の留学関連説明会・イベント開催▶夏・冬学期に100種類以上の短期留学プログラムを開設▶「留学支援共同利用センター」での1対1の留学相談受け付け*2	▶留学や教育プログラムの情報を提供する全学イベント 「留学フェア」を実施▶全学 共通科目留学準備講座」の開設▶留学カウンセラー、英語学習アドバイザーの常駐 ▶有識者を招聘した国際シンポジウムを多数開催	▶海外インターンシップ、セミナーなど短期集中型語学研修や、長期留学などの多彩なプログラム ▶ 各学科がそれぞれの言語圏の文化や芸術を紹介するナショナル・ウィーク毎年開催▶話劇祭、長襲瀬会の開催	▶研修系の海外プログラム (インターン、ボランティア)と 学修系の海外プログラム、快 マープログラム、交換留学な ど多様なプログラム》海外プ ログラム参加前に事前研修を 実施・トップレベルの海外校 との提携、奨学金、国際交流 部門によるサポート	▶短期・中期・長期の多彩な 留学プログラム▶留学費用 全額支援制度▶ディズニー や航空サービスをの独自留 学プログラムあり	▶留学全般の相談ができる 専門のカウンセラーを設置▶ 「留学プランニング」の科目を 設置▶の4年次必修科目「大 学生活デザイン演習」では国際交流課職員が留学につい て説明	▶短期、長期海外派遣留学制度の実施▶英語外部検定対策講座·受検料補助の実施▶本学独自の留学補助・奨学金制度	▶1年次は全員「国際学友寮なでしこ」で共同生活▶学術 英語プログラムの必修化▶ 国内外の多様なプログラムの 相乗効果による、国際感覚と 協調と融和の価値観の醸成、社会適応力を育成	▶学生の学修計画に合わせて、長期留学制度(2制度)、短期留学制度(2制度)、短期留学制度(2制合わせて留学することも可能▶1年次必修料目のフィールド・スタディーズでも海外プログラムを用意
	海外大との国際共同学位取得	_	▶アジア太平洋学部でセント エドワード大学(米)、ザルツブ ルグ応用科学大学(オーストリ ア)、慶熙大学(韓国)とダブ ルディグリーブログラムを実施	▶ミドルベリー国際大学院モントレー校(米)で、英語・外国語教授法、通訳・翻訳、国際政策・開発分野を最短1年半で修士号取得可能なプログラムを実施	▶大学院総合国際学研究科博士前期課程で、エアフィット大学(コロンビア)とダブルディグリープログラムを実施	▶SOAS(英)と日本研究分野でダブルディグリープログラムを実施。チュラロンコン大学(タイ)やジュネーブ国際開発大学院と新規プログラム導入予定	▶検討中	▶フランス、ドイツの3大学と ダブルディグリープログラム を実施	_	▶米のウィラメット大学、南オレゴン大学とダブルディグリープログラムを実施	▶エルマイラ大学(米)とダブルディグリープログラムを実施▶モナッシュ大学(豪)とダブルマスタープログラムを実施	▶国際共同学位プログラム への発展を視野に、マヒドン 大学(タイ)、梨花女子大学 (韓)と食・健康分野の共同サマープログラムを実施	▶国際化推進委員会にてダ ブルディグリープログラム導入 に向け検討中
	イングリッシュ・トラックの設置	▶あり	▶全学部で英語のみでの学 位取得が可能	▶海外からの学生が日本を学 ぶ場であるため、英語のみで 卒業可能コースは設けず、日 英バイリンガル教育を徹底	▶一部博士課程は英語のみで学位取得が可能▶学士課程の一部カリキュラムで英語の教育プログラムを履修可能	▶国際教養学部、理工学部 に環境理工分野の英語コースを設置。20年秋から6学科 連携の新プログラム開設予定	▶国際貢献学部グローバル スタディーズ学科に設置	▶経営学部に4年間英語の みで学位取得可能なGlobal BBA*5を設置▶全講義 ケースメソッドを採用	_	▶経済学部、国際関係学部、 経済学研究科、国際関係学 研究科、商学研究科に設置	-	_	▶グローバル学部グローバル ビジネス学科に設置
留学生支援	日本人学生との 交流促進の取り組みや 学習・生活支援制度	▶1年次は全寮制での共同 生活▶クラブ・サークル活動 に一緒に参加▶留学生を交 えた国際協働PBL▶日本語 プログラム、日本研究プログラ ム▶到着後1週間にわたるオ リエンテーション▶独自奨学 金▶年間200回を超える地 域との交流活動▶提携校と のパートナーズプ 英語での健 康相談/特別支援相談		▶来日時の空港での出迎え ▶住民登録と国民健康保険加入のための面のオリエンテー実施▶学修の面のオリエンテーション▶クラフ・サークル幕での共同生活▶1泊2日の学外原では「U理解解した交流促進▶7段階の日本語教育プログラム提英でシラバスを公開▶全部署まよびカウンセリングセンターの英語対応	▶ラウンジにおいて留学生とのスピーキングセッションを実施。英語を含む外国語の運用能力のブラッシュアップト日本人学生と共同で生活する国際交流会館》▶日本人学生と一緒にデーター制度▶国際交流会ので表面が表面であります。 東を多数開講▶チューター制度▶日本語数方講座▶付かの経り合むである。 「・制度・サークル総介含むる種ガイダンスや履修相談会	▶学生寮ではリビンググループリーダーが連携、交流▶キャリア支援▶教護と当なる。 生が協働で企画・運動多様なレベルに対応する日本語・登り水ート制業・大学院生におよる日本語・学習サポート制業・大学院生の表達を受習を表現の一次を発展、大学に対応する。 「漢字マラソン」等、授業外の日本語学習生活、力シセリング、キャリア支援語対応	ント▶住居探しサポート▶バ ディ制度▶入寮時、区役所で の手続きサポート▶学校・日 常生活、部活紹介などのガイ ダンス▶研修旅行、伝統行事 等のフィールドワーク▶進路	▶学生が英語を教え合う Language Exchange Program あり▶国際学生寮、シェアハ ウス型学生寮の設置▶国際 交流サークル▶日本語科目 開講▶Language Partner およびCESA*4がサポート ト留学生サポートデスクを設 置し、各種申請対応▶就職 支援、インターンシップ支援		▶留学生と日本人学生との 交流促進イベントを開催▶国 際学生寮にRAを配置。ピア・ アシスタントが日々の生活をサポート♪防災ガイダンス、クラブ、サークル紹介ガイダンス、 就職等各種ガイダンス〉生き た日本語を学ぶJapanese PLAZAを設置▶キャリアサポートデスクを設置▶英語対応のカウンセラー配置	▶GAIDAI Chatの開催(語学交流機会の提供)▶学生主催の交流イベントの開催▶ JLP(日本語プログラム)サポーター制度▶住居探し支援▶各種奨学金への推薦▶ 通院等への随行(日本語プログラム)サ	▶Language Cafeや多様なプログラムなどでの交流▶インターナショナル・ラウンジ数置▶課程修了まで寮居住を保証▶入学料の免除▶ベトナム・韓国・マレーシアで渡日前入試実施▶現代日本文化を学ぶ短期プログラム開講▶留学生1人に対し1人のサポーター▶入学時オリエンテーションの実施▶学術日本語プログラム	▶国際交流スペース▶「留学生の会」や地域支援団体による国際交流イベント実施▶留学生、日本人学生の双方がサポーターを務める制度あり▶葛西国際寮での交流イベント実施▶奨学金制度あり
学内の国際化	学内環境の国際化 (書類、掲示物の英語化や教職員の 語学能力向上のための支援、 人材確保の施策など)	▶学内の全窓口が英語対応 可能▶学内連絡や事務局で 作成する掲示物は日英併記 ▶職員の海外研修派遣▶職 員採用の条件に英語力を付 加▶教員は国内外から広く公 募	▶日英2言語公用語による大学運営、情報発信▶教職員の英語外部検定受検料補助 ▶TOEIC800点以上を専任 職員の半数が保有▶受験生 向け広報冊子は日英含めて8 言語で作成▶原則教員は英語で授業を行えることを条件 とし、全て国際公募	▶学内掲示や業務は口英2言語で対応▶海外での教育・研究経験を持つ日本人教員88.7%。全職員の54.1%がTOEIC800点以上▶英語での教授法の質向上をめざず海外ブログラム▶職員に語学研修や海外研修を提供▶事任教員は原則国際公募。任用条件に教授言語を指定。英語による開闢科目数の確保	▶外国人教員の言語サポート。各種手続志、申請書・掲示物等は英語版を用意▶事務職内の語学力向上のために国外・国外研修》等務職員の英語外部検定受検料補助▶教長採用は、求人公募サイトや本学サイトに掲載するなど、国際公募	▶ 各種申請書、通遠文、学内 掲示は原則日英併記もしくは 英語版を用意〉職員の海外 研修への参加促進、英語学 習や英語外部検定受検料補助▶外国籍、外国での学位 取得、海外のある教職員を積極 的に採用▶複数の学部で国際公募	▶各種申請書、通遠文は、可能な限り日英併記▶英語や中国語が堪能な職員を採用 ▶案内面場が複能な職員を採用 ▶案内面板の英語表記▶国際交流協定校からの招へいや公募等で外国人教員を採用 東国報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報報	▶Global BBAの設置 ▶ 各種申請書は英語版を用意 ▶国際会議の誘致▶提携校 数の拡大▶国際経験のある スタッフの配置▶教職員は国 内外から広く公募	▶留学生別科の設置▶国際交流部に専門スタッフ(ネイティブ含む)を複数配置▶ネイティブの教職員を積極的に採用	▶各種申請書や掲示物は原 則英語版を用意▶ネイティブ 職員を配置▶教員は国内外 から広く公募。国外から赴広く公募。 の場合、各種手続きや基本 生活スタート支援などを実施	▶職員の外国語運用能力向 上支援のため、英会話レッスン の無料受講、英語外部検定受 検料補助など▶各課に英語堪能な職員を配置▶案内看極の多言語表 記。一等内事務連絡の英語化ト 教員募集項は英語版作成 し、国内外から広く公募▶職員 採用で英語能力により加点	▶掲示物の日英併記を推進 ▶研究者ネットワーク促進を 目的の本学主導コンソーシア ム形成▶女性教職員短期海 外派遣研修▶教員・国際小 がた広公募し、一部英語の 採申に対し、日本の 採申に対し、日本の は 日本の は と も と も と も と も と も と も も と も と も と も と	▶全職員が年1回英語外部検定を受検。ICカード(職員証)のストラップの色で得点率(語学対応力)が設力的をで得点率(語学対応力)が調箱を可能・国籍を有した人材を積極的に採用
広報	海外広報施策	▶留学生向け英語WEBサイト、パンフレット、公式Facebook を展開▶国際会議参加や提 携校への訪問・受け入れを通 じた信頼関係の構築	▶受験生向け広報は8言語で発信。その他全ての情報発信(紙媒体、HP、SNSを含む)は日英2言語で実施	▶WEBサイトの英語対応、簡体字、繁体字、韓国語での大学紹介ページを用意▶重点地域の現地広報媒体へ広告掲載や大学説明会を実施	▶世界17か所の大学にグローバルジャパンオフィスを設置、現地学生へ日本語教育、留学支援、日本文化発信等を実施	▶WEBサイトの英語対応、中国 語、韓国語での大学紹介ページ を用意▶英語広報誌を各国駐 日大使館や在外公館等に送付 ▶海外8地点で広報活動を展 開▶Google検索広告活用	▶WEBサイトの英語対応▶ 大学案内パンフレット、大学 紹介動画は5言語で展開	▶海外の日本語教育機関が発行する留学情報誌に大学紹介を掲載▶海外の留学フェアに参加▶WEBの英語版作成▶留学ボータルサイトに大学情報を7か国語で公開	▶WEBサイトの英語対応▶ 専門スタッフが毎年複数回、 協定校へ訪問▶3大留学 フェアに参加	▶海外向けのWEBサイト▶ 学内に海外広報専門の部署 を設置	▶WEBサイトの英語対応▶ 大学院案内の英語版作成	▶WEBサイトの英語対応▶JPSS に日英の学校案内、入試案内を掲載》海外の留学フェアに参加▶ 海外の高校や日本語教育機関で 大学説明会と実施▶NAFSA、 EAIE、APAIE*6に参加	▶WEBサイトの英語・中国語 対応▶Weiboを通じての情 報発信

*2 本学の学生だけでなく他大学の学生も利用可能 *3 RA: レジデント・アシスタント

^{*4} CESA:留学生との交流イベントを企画運営する学生団体
*5 Global BBA:Global Bachelor of Business Administration
*6 NAFSA:米国を拠点とする国際教育交流団体、EAIE:欧州の国際教育交流団体、APAIE:アジア太平洋地域の国際教育交流団体

学生と自学の未来をつくる

学生目線での

国際化

教育の国際化は、学生のためだけでなく、 大学の持続可能性を高めるためにも 必須の取り組みだ。世界に開かれた大学は、 学生の、そして自学の未来をつくる。 その意味でマインドセットをすべきなのは、 まず大学自身と言えよう。 学生目線で教育を見直すための 手順を簡単にまとめた。具体的なやり方は 各記事を参考にしてほしい。

まとめ

1

現状の把握

- □ 現在の取り組みを整理する
- □ 学修成果を確認する
- □ 学生の声やニーズを把握する

2

議論・検討をする

- □ 学生の将来と大学の将来から考える
- □ グローバル・スタンダードで考える
- □ 抽象論ではなく具体的に考える

3

国際化を推進する

- 脱「内向き志向」のマインドセットに取り組む
- □ 全学的に取り組む
- □ 学内の国際化も同時に取り組む